

仁泉会ニュース 第 47 巻 第 4 号

発行所
〒569-8686 高槻市大学町 2-7

電話 FAX
072-682-6166 072-682-6636

発行者 発行部数
河野 公一 6,100 部

URL
http://www.jinsenkai.net

大阪医科大学 仁泉会ニュース

平成 28 年度 仁泉会総会が 開催されました！



“大阪医科大学関係者の皆様”へ FELICE で フェリーチェ 理想の結婚

フェリーチェは、メディカル人材企業との提携を通じて、
医療の第一線でご活躍の医師・歯科医師を中心にお迎えし、
理想の結婚をプロデュースすることを目的として
創設された会員制クラブです。
万全の個人情報管理と医療業界を熟知した専任コーディネーター
だからできる「洗練された出会い」をあなたに。

<成婚事例>

男性	女性
33歳 大阪医科大学 医師	♥ 27歳 神戸薬科大学 薬剤師
31歳 大阪市立大学 医師	♥ 28歳 京都府立医科大学 医師
34歳 慶應義塾大学 医師	♥ 26歳 神戸女学院大学 英語教師
36歳 神戸大学 医師	♥ 33歳 関西医科大学 医師
38歳 京都府立医科大学 医師	♥ 29歳 近畿大学 会社員
37歳 愛知医科大学 医師	♥ 31歳 同志社大学 客室乗務員
41歳 関西医科大学 医師	♥ 33歳 京都女子短期大学 会社員
38歳 大阪大学 医師	♥ 32歳 兵庫医科大学 医師
37歳 近畿大学 医師	♥ 29歳 大阪医科大学 医師

大阪医科大学関係者様 限定キャンペーン

詳しくはお問合せください。



フェリーチェは、個人情報保護を第一に、あえてオーソドックスなスタイルを守り、
医療業界を熟知した専任コーディネーターがご本人様のお人柄・ご希望をしっかりと把握し、
最適なお相手をご紹介します。

- 入会資格
- ◇男性25歳～50歳 医師、歯科医師
- ◇女性20歳～37歳 医師または短大・専門学校卒以上
- 男女ともに結婚をお考えの独身者の方
- ※上記条件を原則として、そのほか本クラブの独自の入会審査基準がございます。

詳しくはフリーダイヤル、またはホームページにて、フェリーチェのすべてがわかる資料をご請求ください。

☎ 0120-683-156 www.felice.cc

受付時間 / 10:00～20:00 水曜日休日

フェリーチェはおかげさまで **創立14周年** を迎えました。そして、約4000社ある事業者の中で「会員内容的確さ」「スタッフのサポート体制」など
11項目からなる「顧客満足度の高い会社」**2年連続 総合1位** (オロン株式会社調べ) との評価をいただきました。
今後とも「真の顧客サービス」を目指し、皆さまのご結婚を全力でサポートさせていただきます。

無料 親御様向け説明会のご案内

- 開催日時：2016年7月21日(木)、22日(金)、26日(火)、28日(木)、29日(金)、8月2日(火)、5日(金)、9日(火)、16日(火)、18日(木)、19日(金)、23日(火)、25日(木)、26日(金) 各日14:00～
- ※他の日程での設定もございますので詳細はお問い合わせください。
- 会 場：芦屋ラウンジ・銀座ラウンジ・横浜ラウンジ
- 専用ダイヤル：芦屋 0797-25-1076 / 銀座 03-6228-5720 / 横浜 045-264-4593

毎月1500件以上のお見合いをコーディネートしているプロフェッショナルがどんなご相談にもお応えします。

プライマリッジ株式会社
www.prime-marriage.com



結婚相手紹介サービス実証機構より適正なサービス事業者として認定付与を受けています。



JMIC
日本結婚相手紹介サービス協議会

個人情報管理・プライバシー保護には
細心の注意を払っています。

銀座ラウンジ 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル4F
芦屋ラウンジ 兵庫県芦屋市粟平町6-16 芦屋ファルファール4F
横浜ラウンジ 横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA4F
梅田ラウンジ 大阪府大阪市北区梅田1-11-4 大阪駅前第四ビル10F

目次

P3	平成 28 年度 仁泉会総会 開催報告
P14	平成 28 年度 大阪医科大学入学宣誓式 祝・教授ご就任
P18	西本泰久先生（学 30 期） 役員交代
P19	上杉康夫先生（学 34 期） 京都仁泉会 夏の音楽の夕べ
P20	大谷 良先生（学 40 期） 支部だより
P21	仁泉会東日本支部の発足
P23	仁泉会静岡県支部総会のご報告
P24	平成 27 年度仁泉会愛知県支部総会報告
P25	平成 28 年「仁泉会姫路（播州会）地区総会・ 学術講演会」報告
P26	九州地区仁泉会懇談会報告
P27	博多祇園山笠「棒洗い」
P28	お詫びと訂正 クラス会だより
P29	大阪医科大学創立 90 周年を祝して学 9 期より寄付
P30	38 会(昭和 38 年卒) 同期会報告
P32	平成 28 年度 36 同窓会
P33	36 会ゴルフコンペ 36 会同窓会記
P34	学 40 期（平成 3 年卒）卒後 25 周年記念同窓会の報告 仁泉ひろば
P35	脊柱管狭窄なら母校で！
P37	「ボンダリアン」
P40	リレーエッセイ
P42	エッセイ「オリンピック物語（3）思い出のメダリスト達」
P43	まんが
P44	会員著書 佐々木恵雲先生（学 35 期） 書評 新聞切抜
P46	吹田浩之先生（学 36 期）
P47	本学に関する記事 冊子切抜
P48	ウィリアム・メレル・ヴォーリズ
P50	丸一みどり先生（学 47 期） 会員追悼
P52	米花孝文君（学 25 期）を追悼する 本部だより
P53	会員訃報
P55	編集後記

酒谷 薫（学 30 期）
静岡県支部長 吹田浩之（学 36 期）
石垣 宏（学 16 期）
岡村信介（学 23 期）

仁泉会副理事長 安藤嗣彦（学 20 期）
福岡県支部長 有吉孝雄（学 14 期）

大隈義彦、谷村実一（学 9 期）
太田 稔（学 12 期）
福永 晶（学 14 期）
内藤啓三（学 14 期）
有澤 基（学 14 期）
浜本順博（学 40 期）

島田真久（学 14 期）
宮崎総一郎（学 24 期）
月山芙蓉（学 49 期）
西村 保（学 4 期）
機動戦士ポンタム（学 31 期）

田中俊典（学 33 期）

安藤嗣彦（学 20 期）

飯島崇史（学 25 期）

平成 28 年度 仁泉会総会 開催報告

去る 5 月 29 日（日）京都ホテルオークラにて定時総会及び評議員会が開催されました。

当日出席者 79 名で、午後 4 時 30 分より河野公一理事長が議長となり評議員会が開催され、

午後 4 時 30 分より定期総会が開催されました。総会議長は学 26 期の松本恒司先生が選出され、

平成 27 年度の事業報告、決算案等の議案が原案通り可決承認されました。

総会終了後の懇親会では高 14 期浅野浅雄先生の乾杯のご発声で開会され、和気藹々の歓談の中、校歌を斉唱し
盛会裏に終了致しました。

今回は平成 29 年 5 月に神戸にて開催予定です。

以下当日のご挨拶要旨を掲載させていただきます。

仁泉会理事長総会挨拶

大阪医科大学 仁泉会 理事長 河野公一

学部 21 期の河野でございます。本日はご参集いただきましてこと厚く御礼申し上げます。先生方におかれましては本部の活動につきましてご尽力を賜っております。本部といたしましては、地方におられる先生方の情報の共有の場、各学年の先生の情報共有の場として活性化を図りたいと考えております。去年は関東地区、そして九州地区の総会を開催し、多くの先生方にご参集いただきました。本当にやらせていただいて良かったのではないかと考えております。今後は関東地区は東北地方も加えまして東日本の先生方もお集まりいただくことになりました。それから新三水会と称しました、愛知、岐阜、三重、長野の先生方も集まっております。今後さらに、金沢を中心とした北陸 3 県、それから山陰でもやらせていただこうかと考えております。そういった形で地方支部の活性化を図っていききたいと考えておりますので、ぜひご協力を賜ればと思います。

もうひとつ定款の改定をお願いしておりますが、学生会員のことでございます。全国私立医科大学の中で、学生会員がおられないというのが本学だけでございまして、来年には父兄の方へもお願いいたしまして、仁泉会員として入っていただきたいと



と思っております。それから免除会員について、お支払いを続けたいとおっしゃられる先生方も多いのですが、他の同窓会でも採用されている、申請のありました先生方に対して免除会員とさせていただくという方向で考えております。

今後とも様々な改革を図っていこうと考えておりますので、今後とも先生方にはいろいろとご協力を賜りたいと思っておりますので、どうぞよろしくご願ひ申し上げます。本日は本当にありがとうございました。

植木理事長総会挨拶要旨

学校法人 大阪医科薬科大学 理事長 植木 實

皆さん、こんにちは。植木でございます。本日は仁泉会総会にお招きいただき誠にありがとうございます。日頃は皆様方には大変お世話になりまして、法人一同感謝申し上げます。

ご承知のように、大阪医科大学は大阪薬科大学と法人合併し、学校法人大阪医科薬科大学となりました。今日は学校法人大阪医科薬科大学の現状と今後の展望についてお話しをさせていただきます。

【本学のガバナンス・人材育成】

学校法人の一般的な設置の目的は、公共性、永続性、自律性の 3 つといわれています【図 1】。特に法人の継続による教育の高度化、そして持続というのは非常に重要であります。これを続けて良質な医師、薬剤師、看護師を育成していくこと自体が社会貢献といえると思います。また、自律性は、社会に出てからも向上心を保つことで生まれ、学生のうちからその気持ちを養ってける場を提供することが大切であります。そのためには財政基盤の安定が重要です。

次はサステナビリティ活動冊子についてです。これは昨年皆様にお渡ししましたが、大阪医科大学がどのような事業をしているのかを冊子にまとめたものです。ステークホルダーの皆様には本学の貢献性を知っていただくことは非常に重要なことであり、一方で本学の教員や職員、学生が自らの活動を知ること、モチベーションの向上につながると考えます。この冊子を ISO26000 のガイドラインに沿って作成した大学は非常に珍しいと思いますので、皆様には改めて目を通していただければと思います。

次に、大阪医科大学の体質の強化についてですが、まずは自己研鑽や自己啓発を進めて自分を磨いていくことがその人自身を立派に育てていくと考えます。ます。その中でインテグリティやディシプリン



す。その研鑽の中でインテグリティやディシプリンを涵養をすることができれば素晴らしいと思います。教職員の中でそういったことを身に付けることができる方が少しでも増えれば、組織は非常に強くなります。大阪医科薬科大学は教職員が 4,000 人、学生が 5,000 人という非常に大規模な組織になりました。その状況の中でガバナンスやマネジメントをしっかりと行っていくことで、ステークホルダーの方を惹きつける法人にしていきたいと思ひます。

【既事業について】

これまでの大阪医科大学は、他学に比べあまり発展性の期待できない運営・経営を続けてきましたが、平成 21 年の健康科学クリニック開設と看護学部設置を皮切りに、高槻高等学校や本年の大阪薬科大学との法人合併に至る様々な事業を行ってきました【図 2】。

健康科学クリニックは、最初の頃は受診者数は年間 1 万人弱程度でしたが、平成 27 年度には 2 万 6,000 人以上という受診者数を得ることができました。非常に社会貢献度のある健康予防や健康増進に貢献しており、収支的にも黒字を出すことができています。

看護学部は、平成 22 年 4 月に設置し、看護師、保

【図 1】 学校法人の設置の目的



【図 2】 法人事業 ~平成21年から現在~



健師、助産婦の資格取得が可能な学部になりました。今、本大学病院の看護師はかなりの方が学士ですが、医療レベルの向上に伴い、やはり十分学習し、技術を取得した方が必要であります。そして平成26年に完成年度を迎えるちょうどその時期に大学院を設立し、修士課程と博士課程を設けることができました。高槻高等学校とは、平成26年度に合併いたしました。文科省が推進する高大接続も含め、順調に運営されております。高槻中学校・高等学校は教学の強化に非常に力を入れており、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール及びスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、補助金もいただいています。また、英会話教育にも注力し、多くのネイティブの先生による会話授業を行っています。そして来年からは、男女共学制を導入いたします。

平成27年7月に開設した三島南病院は、急性期、リハビリ、慢性期病棟並びに訪問看護・介護があるケアミックス型で、病床数は214床です。これで本学に念願の第2病院（分院）ができました。予防医学としての健康科学クリニック、高度急性期が本大学病院、そして慢性期・回復期としての三島南病院、さらに両病院に訪問看護ステーションを設置し、大学病院では少ない在宅医療を推進しています。三島南病院は開院以降、建物を美装化し、スタッフの強化を重ね、今年3月より帰属収支差額を黒字化することができました。

そして大阪薬科大学との法人合併ですが、順調に推移しており、今後は教育・研究・医療を中心とする Center of Community として、本邦有数の医療系総合大学・中等学園への発展を目指してまいります。

【法人経営の現状】

お蔭さまで、大学病院の延べ入院患者数は好調に推移しております。入院患者数の増加は病院経営に直結しますので、大学病院の収支並びに法人経営も安定した数字を出すことができ、皆様のご支援に感謝する次第です。

【進行中の事業について】

進行中の事業【図3】として、まずは法人合併した大阪薬科大学との大学統合が控えております。また、関西 BNCT 医療センターの建築、高槻中学校・高等学校のキャンパス整備も行っております。そして近々、病院新本館棟（高メインタワー）の建築も始まろうとしています。

大阪薬科大学との大学統合につきましては、まずは事務系 IT システムの統合、次に人事制度の調整に着手します。それから医薬看の共同研究の活性化、単位互換教育の推進も大事なことであります。5年以上はかかるだろうと思われませんが、このような形で大学統合に向かって進めます。

この度、文科省の要求もあり、建学の精神を学是として3文字か4文字にして表すこととなり、アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、あるいはディプロマポリシーなどに全て「至誠仁術」を使うことになりました【図4】。“医は仁術”という格言があり、これは日本の医療倫理の中核となる言葉であります。また、“救世仁術”は創設者である吉津 渡先生の時代に建学の精神として掲げられ、これも素晴らしい言葉ではありますが、救世の部分を人格として最高の表現とされるインテグリティに相応する至誠に変えてはどうかとなり、大学 HP 上での意見募集でも異論がないことから、教授会や理事会などを経て、学是には「至誠仁術」を用いることに決定されました。

今年の新年の挨拶では、「教育には魂を入れよ」と申しました。これは学生の教育も人材の育成も、魂を入れなければ通じないということでもあります。そして、「財政の好循環を保つ」も今年のスローガンとして掲げました。大阪医科大学は、間もなく創立90周年、100周年を迎えますが、今後とも最優の医療系総合大学・学園を目指して一層の向上に努力してまいります。

最後に、仁泉会の一層のご発展と皆様のご活躍を祈念しまして、ご挨拶いたします。

【図3】 近未来に向けた将来展望



【図4】 大阪医科大学

The graphic has a central scroll with the motto '至誠仁術' (Shi-jin Nin-jutsu). Above it, the text reads '学是 = 建学の精神' (Academic Philosophy = Spirit of Building the University). To the left and right are images of university buildings. Below the scroll are three numbered points: 1. '医は仁術: 医は人命を救う博愛の道である。(格言) (日本の医療倫理の中核)' (Medicine is benevolence: the path of universal love that saves lives. (Saying) (Core of Japanese medical ethics)). 2. '救世仁術: 吉津渡(創設者)は「卒業生は医人として救世仁術の域に達することを目標に医学教育を行う」' (Savior's benevolence: Yoshitsuna Wataru (founder) aims for medical education where graduates reach the realm of savior's benevolence). 3. '至誠: 救世も医師として豊かな人間性を含みますが、現在、人間性として最高の表現とされる integrity(誠実性、高潔性、公平性)に共通する。孟子は「誠は天の道なり」...至誠に該当' (Integrity: While savior's benevolence also includes rich humanity as a doctor, currently, integrity (sincerity, high integrity, fairness) is the highest expression of humanity. Mencius said 'Sincerity is the way of heaven'... corresponds to sincerity).

仁泉会総会での挨拶

大阪医科大学 学長 大槻勝紀

皆さんこんにちは。大阪医科大学学長の大槻でございます。

あと数日で就任 1 年になりますが、あっという間の 1 年でした。今日はこの 1 年を振り返りながら、どのようなことをしてきたかということ、教育と研究を中心にご紹介していきたいと思ひます。

【5つの教学改革方針】

皆さま方は本学の偏差値をご存知でしょうか？理系・文系を含めまして、私立大学の中では 5 位を下らない大学なんですね。1 位は慶応義塾大医学部、2 位は東京慈恵会医科大、この 2 校は毎年変わらないです。3 位以降は順天堂大医学部、自治医科大、そして大阪医科大学が入れ替わる形なんですね。これは受験の難関大学の順位のようなものです。ですから、この偏差値の順位が大学力に直結しているのか、学長になってまず心配しました。例えば教育環境とか教育組織とかあるいは、研究組織や研究整備など。様々なことが非常に不安になりました。

そこで 5 つの教学改革方針を掲げました。大阪医大の弱みはなんだろうかとことを検討するために、教育戦略会議と研究戦略会議を設けまして、それぞれ行動目標を作り、具体的な実行策を検討しました。

【Innovation】

まずは教育の改革についてです。文科省から、ディプローマ、カリキュラム、アドミッション・ポリシー、この 3 つについて明らかにしなさいと強く求められております。そこで問題になってきますのが、本学にはこれまで「建学の精神」というものがなかったんですね。それに関しましては、先ほど理事長からご説明のありました「至誠仁術」という言葉を建



学の精神として掲げることになりました。

初代理事長であり衆議院議員であった吉津先生の座右の銘「救世仁術」は素晴らしいもので、当時から医学教育と医学研究が大切だと、そして実地の医療に活かすのだということを言われています。こういうことを基盤にして、3 つのポリシーの下、カリキュラムも作っています。そして設立当時は「昭和の大恐慌」の最中でありまして、ブラジルや中国、ハワイなどの移民団が作られました。移民団での医師不足が社会的問題となり、それが理由で本学が創立されました。学歌にも「ゴビの原」「アマゾンの岸の花」という歌詞がありますが、そういう時代背景があったんですね。こういう精神が東日本大震災や熊本の震災への DMAT や JMAT としての救援活動や兵庫県、高知県などへの医師派遣につながっていると考えています。

研究組織の改革が、大阪医大は非常に遅れておりました。それぞれ個人の研究は素晴らしいのですが、「大阪医大の研究って何？」と言われると答えるものが無い。これまで国の研究助成に公募をしてこなかったわけですね。これがなぜ進まなかったかというと、組織そのもののあり方に問題があることが分かりました。今までの組織では大学院の組織内に研究機構が入っていました。そこで、大学院から研究機構を外し、研究支援センターとして特化させることにしました。事務局も、以前は財務部の中に研究協力課がありました。加えて外部研究資金開発企画課というのが別にあつたんですね。そちらも統合させ、

私立大学偏差値ランキング

順位	大学・学部	難関	割合数	東洋	平均値
1	慶應義塾大医	54	32.5	71	70.5
2	東京慈恵会医科大 医	71	70	47	69.2
3	順天堂大医	65	70	68	67.7
4	大阪医科大学	65	70	67	67.2
5	自治医科大医	64	67.5	67	66.2
6	関西医科大医	62	70	66	66
7	日本医科大医	64	67.5	65	65.5
8	東京医科大医	62	67.5	66	65.2
9	昭和医大医	62	67.5	65	64.8
10	産業医科大医	62	67.5	65	64.8
11	早稲田大 先進理工 物理	63	65	66	64.7
11	早稲田大 先進理工 生命科学	63	65	66	64.7
13	慶應義塾大理工 工学	62	65	66	64.2
14	東邦大医	60	67.5	65	64.2
15	慶應義塾大理工 工学	62	65	66	64
16	早稲田大 先進理工 応用物理	62	65	66	64
17	近畿大医	59	67.5	66	63.8
18	早稲田大 先進理工 化学・生命化学	61	65	66	63.7
19	慶應義塾大理工 工学	61	65	66	63.7
20	慶應義塾大 薬 薬	59	65	66	63.3
21	日本医大生命科学大 薬 薬 薬	58	67.5	63	63.2
22	慶應義塾大理工 工学	59	65	66	63
23	日本大医	59	65	66	63
24	慶應義塾大 薬 薬 薬	58	65	64	62.7
25	杏林大医	58	65	64	62.3
26	敬愛医科大医	56	65	64	62.3
27	兵庫医科大医	57	65	66	62.3

I. Innovation

1. 教育改革
 - 1) 建学の精神「至誠仁術」と高大接続(ディプローマ、カリキュラム、アドミッション・ポリシー)
 - 2) 医学教育分野別認証(国際認証):2023年ECFMG問題
 - 3) 教育戦略会議の実施
2. 研究組織改革
 - 1) 大学院と研究支援センターの役割の明確化
 - 2) 研究に関わる事務組織改革(財務部研究協力課、外部研究資金開発企画課、大学院事務局を研究推進課に統一)
 - 3) 研究戦略会議の開催

II. Globalization

1. 中山国際医学医療交流センター(中山センター)の強化
 - 1) 国際交流先大学の拡充
 - 2) 中山センターの体制強化
 - 3) 大型公的外部資金プロジェクトの獲得 (Translational Researchの項参照)
2. 国際認証を目指した医学教育カリキュラムの構築 (Innovationの項参照)
3. グローバルな学術的ネットワークの形成支援 (Translational Researchの項参照)

5つの教学改革方針

大阪医科大学 学是(建学の精神) 『至誠仁術』

旧財団法人大阪高等医学専門学校を設立した吉津度(よしづわたる)は、「医育機関の使命は医学教育と医学研究であり、またその研究は実地の医療に活かすことで完成する。」と唱え、卒業生が医人として「救世仁術」の域に達することを念じて、大阪医科大学の前身である大阪高等医学専門学校を開設しました。当初の理念では、医師不足への対応として、国内のみならず、学歌にも謳われているようにアジアや南米への移民団も意識されていました。

III. Translational Research

1. Only One の研究拠点形成
 - 1) 研究拠点の学内公募の開始と支援
 - 2) 私立大学学術ブランディング事業への応募
2. 公的外部研究資金獲得のための対策と成果
 - 1) University Research Administrator(URA)の採用
 - 2) 科研費などの獲得強化とインセンティブ
3. 大学院の活性化
 - 1) 多職種への大学院受験資格の拡大
 - 2) 大学院修了までの医学博士取得対策

研究支援センターの直下に置いて、教職協働で研究を進めていく対策を図っています。

【Globalization】

国際化については、中山国際医学医療交流センターの強化を前面に掲げております。現在は 8 つの国の一流の大学と国際協定を提携を結んでおります。今後も、北京大学医学部やベトナム国家大学ハノイ校との提携を結ぶことができるよう努力しているところ です。

【Translational Research】

次は研究の中身についての改革です。これは研究拠点の支援事業というのが 4~5 年前から始まっていたんですが、先ほど申し上げたように公募すらしてこなかった。これからはそこに特化して、大阪医大ならではの研究拠点の形成を全学をあげて取り組んでいるところです。

もうひとつは University Research Administrator (URA) の採用です。高度な専門職の文科省職員を本学の職員としてお招きして、情報をどんどん入れていただくということです。そして科研費の獲得です。世界に通用する大学となるためには、この部分を強化していかないといけません。

今年度は外部教育研究補助金獲得のために、5 つのプログラムを申請予定です。その内 2 つはすでに申請しています。これまで科研費に関しても半分弱ほどの教員しか申請していないことがわかりました。そこで教授会でお願いをして、積極的に申請していただくよう働きかけ、今年度は応募件数も採択件数も 1.5 倍に増加しました。

【Social Contribution】

これはまず、国家試験対策をしっかりとやること。そして少子化超高齢化対策と地域医療教育の対策をすること。地域に密着した「地（知）の拠点」対策を継続していくこと。この 3 つを大きく掲げています。

その中で国試対策についてを少しお話しします。平成 22 年に新卒の国試合格率 100% を達成してから数字が下降気味だったのですが、本年度は 95.9% まで持ち直しました。私は最低でも 94% は確保したいと思っていますので、このまま維持していきたいと思っています。国試に落ちた人に、何でこうなったんやと聞いてみると「勉強が間に合わなかった」「どのような進め方をしたらいいのかわからなかった」と言う訳です。要するにペースメーカーが欲しいということなんですね。そこで今年から思い切って 5 年生と 6 年生を対象に週に一度予備校のプロに来ていただいて、毎週、臓器別にひと通り 1 年間しっかり勉強していくシステムを作りました。そして今、6 年生は毎週テストがあるんですが、そこに 5 年生も参加してもらうようにしました。

【Open Mind】

私が思うには、教職協働の意識が大阪医大には根付いていないと考えています。古い大学は総じてなのですが、職員は教員からの「待ちの姿勢」になってしまう。指示があるまではあまり行動を起こさないということがあります。共通のテーマを持って、教員と職員が勉強してもらって、積極的に委員会などでの役割を担ってもらうように働きかけています。

そして、教育研究に関わる情報の共有化と発信として Annual Report、学報またホームページが大切です。大学のホームページに「学長の Open Mind」というページを今年から作りましたので、学長としての活動を皆さんにも見てもらえたらと思います。

また今年の 1 月に、教育・研究集会というものを初めて学長として行いました。ここには学生や研究者が 316 名集まっていたが、今日お話しした 5 つの行動目標などをお話ししました。6 月 29 日には 2 回目の集会を行う予定です。

以上甚だ簡単ではございますけれども、学長としてのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

平成 28 年度競争的外部教育研究補助金について

プログラム名(文科省)	テーマ	申請状況
大学の世界展開力強化事業	国際交流における生活習慣病に対応する総合診療能力を有する医療人とそれを養成する人材の育成(ベトナム国家大学ハノイ校)	申請予定
私立大学研究ブランディング事業	BNCTにおける基礎から臨床への橋渡し研究	申請予定
私立大学等改革総合支援事業	タイプ1「教育の質的転換」 タイプ3「産業界・他大学等との連携」	申請予定 申請予定
H28年度教育研究設備装置補助金	アウトカム基盤型臨床技能実習の実現に向けての実習用ハードウェアの整備	申請中
	セルモーションイメージングシステム S18000	申請中
Medical Arts(AMED)	外科的医療技術開発(案)	申請予定



IV. Social Contribution

- 医療人養成のための国家試験(国試)対策
 - 過去の国試合格率推移
 - 今後の国試対策
- 少子超高齢化対策と地域医療教育
 - 地域医療としての医師派遣事業
 - 多職種教育(医看薬)としての夏季地域医療実習
- 地域に密着した「地(知)の拠点」対策の継続
 - オープンキャンパスと入試説明会
 - 市民公開講座
 - 災害医療のボランティア活動



V. Open Mind

- 教職協働の意識改革と取り組み
 - Faculty & Staff Development (FSD)の開催
 - 委員会等での職員のアクティブな参加
- 教育研究に関わる情報の共有化と発信
 - Annual Report, 学報や学長室HP「学長の Open Mind」等の活用
 - 教育研究集会での行動指針や年間活動目標の公表
- Institutional Researcher(IR)の重要性
 - IR部署の設置と役割
 - IRの情報に基づいた教学関係のベンチマークの設定とPDCAサイクルの実施

科学研究費交付状況(競争的外部研究資金)

【新規】	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
応募件数	179 件	179 件	268 件
採択件数	34 件	33 件	57 件
採択率	19.0%	18.4%	21.3%
直接経費(研究者)	47,400 千円	50,700 千円	85,200 千円
間接経費(法人)	14,220 千円	15,210 千円	25,560 千円
合計	61,620 千円	65,910 千円	110,760 千円

※ 交付内定時実績

医師国家試験合格率推移

		第105回 (H22年度)	第106回 (H23年度)	第107回 (H24年度)	第108回 (H25年度)	第109回 (H26年度)	第110回 (H27年度)
新卒	本学受験者数	103	96	104	95	107	97
	本学会合格者数(%)	103 (100.0%)	95 (98.9%)	91 (87.5%)	83 (87.4%)	101 (94.4%)	93 (95.8%)
	全国新卒平均(%)	92.6%	93.9%	93.1%	93.9%	94.0%	94.3%
既卒	本学受験者数	20	10	7	15	18	9
	本学会合格者数(%)	9 (45.0%)	6 (60.0%)	4 (57.1%)	10 (66.7%)	14 (77.8%)	7 (77.8%)
	全国既卒平均(%)	91.5%	93.5%	91.8%	92.5%	94.5%	94.2%
全体	本学受験者数	123	106	111	110	125	106
	本学会合格者数(%)	112 (91.1%)	101 (95.2%)	95 (85.6%)	93 (84.5%)	115 (92.0%)	100 (94.3%)
	全国合格率(%)	89.3%	90.2%	89.8%	90.6%	91.2%	91.5%

平成 27 年度 事業報告書

1. 学術研究振興研究援助事業

全国規模的学会に対し、平成 27 年度には 5 学会に助成を行い、機関紙仁泉会ニュースにて報告を行った。

- (1) 第 4 回光皮膚科学研究会
- (2) 第 44 回日本口腔外科学会教育研修会
- (3) 第 28 回日本口腔・咽頭科学学会総会
- (4) 第 33 回日本頭蓋顎顔面外科学会
- (5) 第 37 回日本小児腎不全学会

2. 奨学金貸与事業

平成 27 年度に採用された奨学生は 7 名であり、各々年額 60 万円の奨学金を貸与した。貸与総額は 49,704,000 円である。

3. 本部諸事業に関する事項

1) 大阪医科大学への後援事業

- ①母校 90 周年募金事業活動として、パンフレットを全会員に向け発送した。
- ②平成 27 年度卒業生の井上汐里さんに対して仁泉会理事長賞を授与した。
- ③母校の西医体活動に援助を行った。
- ④母校の学園祭に援助を行った。
- ⑤母校の活動報告として、学報及び OMC ニュースを年 4 回全会員に向け発送した。
- ⑥既卒者の国家試験合格支援として、援助を行った。
- ⑦在学生に向けた「学生生活虎の巻」と題した講演会及び懇親会を行った。

2) 会員の福利厚生への事業

- ①会員の動向把握を行い、物故会員 76 名に対して供花料及び弔電を送った。
- ②会員相互の親睦交流を深める為に、平成 27 年度中に企画されたクラス会の開催について案内状発送事務の支援を行った
- ③平成 27 年度の長寿会員に対して傘寿祝の記念品を贈呈した。

3) 仁泉会組織強化に関する事業

- ①九州在住の会員を対象に、九州地区懇談会を開催し支部活動の活性化を行った。
- ②滋賀県懇談会を開催し、滋賀県支部の再活性化を行った。

- ③支部会開催にあたり、案内発送等の事務支援を行った。
 - ④本部支部間の連絡に関する事項
本部支部間の連絡並びに学内の状況説明のため 17 回支部へ役員を派遣した。
 - ⑤関東地区懇談会の開催を支援し、東日本支部を結成した。
- 4) 全国私立医科大学同窓会連絡会との連携事業
- ①第 25 回全国私立医科大学同窓会連絡会「西部会」に出席し、同窓会が抱える問題と解決法について協議を行った。
 - ②第 26 回全国私立医科大学同窓会連絡会「全国会」に出席し、出席各校と情報交換を行った。
- 5) 広報事業
- ①機関紙「仁泉会ニュース」を年 6 回発行した。
 - ②フェイスブック及びホームページにて、各種案内及び母校の情報提供を行った。
 - ③学歌 CD を作成し、各支部会等で配布を行った。
- 6) 会員に関する事項
- ①新入会員に関する事項
平成 28 年 3 月の母校卒業生は 97 名で、平成 27 年度入会者は 97 名である。
 - ②会員数に関する事項
平成 28 年 3 月末日現在の会員数は 5,537 名である。
 - ③物故会員に関する事項
平成 27 年度に届出のあった物故会員は 80 名である。
 - ④会費免除者に関する事項
平成 27 年度より会費免除となった会員は 39 名で平成 28 年 3 月末日現在の長寿会員（免除会員）数は 626 名である。
- 7) 役員及び会議に関する事項
- ①理事会役員に関する事項
平成 28 年 3 月末日現在の役員は次の通りである。
理事長 1 名、副理事長 2 名、常任理事 6 名、理事 10 名、監事 3 名、参与 7 名 合計 29 名
 - ②会議に関する事項
平成 27 年度に開催した会議及び役員が出席した会議は次の通りである。

- (1) 総会 1 回、評議員会 1 回、理事会 7 回、監事会 1 回。
- (2) 第 26 回全国私立医科大学同窓会連絡会全国会及び第 25 回全国私立医科大学同窓会連絡会西部会に仁泉会役員が出席し

- 同窓会活動について協議を行った。
- (3) 支部総会 17 回、若竹医師の会、に出席した。

以上

平成 27 年度収支決算書総括表

自平成 27 年 4 月 1 日～至平成 28 年 3 月 31 日決算 (単位 円)

科目	合計	一般会計	基金特別会計
I 収入の部			
基金収入	219,361		219,361
入会金収入	810,000	810,000	0
会費収入	22,720,000	22,720,000	0
寄付金収入	0	0	0
雑収入	1,170,493	1,167,082	3,411
事業収入	4,829,000	0	4,829,000
繰入金収入	2,000,000	2,000,000	0
当期収入合計 (A)	31,748,854	26,697,082	5,051,772
前期繰越収支差額	24,510,109	10,242,783	14,267,326
収入合計 (B)	56,258,963	36,939,865	19,319,098
II 支出の部			
事業費	15,242,304	11,042,304	4,200,000
管理費	14,611,473	14,585,370	26,103
特定預金支出	400,945	400,945	0
繰出金支出	2,000,000		2,000,000
当期支出合計 (C)	32,254,722	26,028,619	6,226,103
当期収支差額 (A) - (C)	△ 505,868	668,463	△ 1,174,331
次期繰越収支差額 (B) - (C)	24,004,241	10,911,246	13,092,995





祝・入学

平成 28 年度

大阪医科大学入学宣誓式

平成 28 年度の入学宣誓式は、平成 28 年 4 月 6 日 (水) 午後 2 時より高槻現代劇場大ホールにて、

医学部医学科 112 名、看護学部看護学科 85 名で行われました。

まず大槻勝紀学長より式辞が述べられ、続いて来賓祝辞を河野公一仁泉会理事長が述べられました。

当日の挨拶などを以下に記させていただきます。

学長告辞

大阪医科大学学長 大槻勝紀

梅、モクレン、雪柳、桜と不思議なくらい順番を違えず春花が咲き誇る今日この頃、医学部第 71 期生 112 名、看護学部第 7 期生 85 名の新入生の諸君、並びに保護者の皆様、誠におめでとうございます。また本学医学部および看護学部の入学式にご出席賜りました関西医科大学・友田幸一学長や大阪薬科大学・政田幹夫学長をはじめ多くのご来賓の皆様にも厚く御礼申し上げます。医学部入学者 112 名のうち、入学式に出席がかなわなかった女子学生が 1 名います。入学式を前にして交通事故にあい、複数の骨折により手術を受け現在入院中で、保護者のみの出席となりました。1 ヶ月後には復学する予定ですので、新入生の皆様、温かく迎えてあげてください。

本学の歴史をお話ししますと、本学は昭和 2 年に、5 年制の高等医学専門学校として誕生し、西日本の私立大学医学部では最も古い大学であります。創立当時の日本は昭和の大恐慌の中で、多くの国民が中国やブラジルなど海外に移住しました。当時の衆議院議員・吉津 渡先生は移民団の医師派遣などを目的として本学を設立し

ました。そのため学歌にはゴビの原やアマゾンの岸の花などの歌詞が謳われています。その精神は今なお阪神淡路大震災や東日本大震災などの救援活動や地域医療として兵庫県や高知県への医師派遣活動として受け継がれています。本学は来年創立 90 周年を迎えます。創立 90 年および 100 周年を迎えるにあたって、中央手術棟、関西 BNCT 医療センターの建設や病院本棟の建て直しと多くの事業が予定されています。中央手術棟はこの 3 月に竣工し、20 室の手術室にはアンギオや CT を有するハイブリッド手術室やロボット手術室など日本を代表する装備と規模を誇り、がんの拠点病院としての中心的な役割が期待されています。また皆様ご存知のように、安倍内閣の下で全国に 6 つの国家戦略特区が設けられました。その一つに「医療等のイノベーション拠点」があり、大阪、京都、神戸が指定を受けました。京都では京都大学 iPS 細胞研究所、神戸では重粒子施設、大阪では本学敷地内に「関西 BNCT 医療センター」が設けられることになりました。BNCT とは「ホウ素中性子捕捉療法」と呼ばれる最先端のがん治療法で、今後、本センターは世界をリードする BNCT がん治療の中心拠点となります。またこの 4 月 1 日に大阪薬科大学との法人合併を済

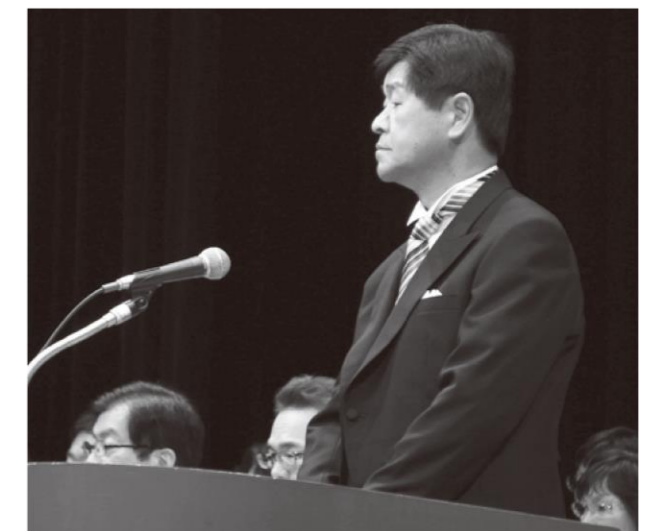
ませ、今後、医学部、看護学部、大阪薬科大学および高槻中学高等学校を備えた「世界有数の医療系大学・学園」を目指すこととなります。本学は他の私学と比較して歴史的な背景だけでなく、利便性にも富み、学生の教育環境にも優れています。大阪医大の学生から「大医が好きやねん」と何度聞いたことでしょうか。

本学の医学部、看護学部は受験の難関大学としても知られています。特に医学部においては「難関大学ランキング」では常に全国私立大学の中で 5 位以内にあげられています。皆さんは厳しい競争に打ち勝つての入学です。しばらくの間は何度も「入学おめでとう」と周囲の方から祝福を受けることでしょう。しかし医療の進歩は目覚ましく、つい最近まで夢のような話が医療現場で生かされる時代です。例えばトカゲのしっぽのように、ヒトにおいて生え変わる臓器や組織は肝臓や皮膚、爪ぐらいしかありません。しかしご存知のように iPS 細胞の研究により様々な臓器の再生が可能になろうとしています。皆さんは私たちの時代と比較して、学ぶべき知識量をはるかに増大し、限られた時間内で理解し、応用できなくてはなりません。あなた方は医療人になるためのスタートについたばかりです。総合教育や基礎科目で医療の基礎を築き、臨床現場で応用できるようにカリキュラムが組まれています。医学部・看護学部とも単位制ですが、医学部はさらに学年制が敷かれ、全科目必修ですので入学したことに満足せず、日々の努力を重ねていただきたいと思います。

諸君は、大学教育に関して「高大接続」とか「アドミッションポリシー」などの言葉をどこかで聞きつけたことがあろうかと思えます。簡単に言えば文部科学省は各大学に対して大学の独自性を社会に示すよう求めています。すなわち本学においては 4 年間あるいは 6 年間の学部教育のアウトカムとしてどのような医療人を社会に輩出しようとしているのか、そのためにはどのようなカリキュラムが用意され、どのような入

学者を求めているのかを明らかにする必要があります。現在、カリキュラム改革を行い、これまでにない取り組みを考えています。私は昨年の 6 月に学長に就任し、その際、教育・研究に対して 5 つの教学に関する方針を出しました。Innovation、Globalization、Social Contribution、Translational Research、Open Mind です。例えば医学部 3 年生に 2～3 ヶ月間「学生研究」の期間を設け、学生時代から研究の楽しみを存分に経験してもらいたいと考えています。本学は建学の精神に基づき、地域医療にも重点を置き、医学部、薬学部、看護学部の学生が参加できる多職種教育のカリキュラムを実施します。また中山元外務大臣の肝いりでできた中山国際医学医療交流センターを中心に、ハワイ、ロシア、タイ、台湾、韓国や中国などへの短期留学制度を充実させ「国際化」や「海外交流」を進めていきます。詳しくは「学長室の HP Open Mind」をご覧ください。

国家試験におきましても本年は卒業生、教職員、保護者の皆様方のご協力のおかげで医学部、看護学部とも国公私立大学の全国平均を大きく上回る合格率を示すことができました。医師国家試験合格率 96%、看護師 100%、助産師 100%、保健師 94% です。学長としてこの数字に満足することなく、今後とも高い国家試験



大槻勝紀学長

の合格率を維持していくよう努力していきます。

最後になりましたが、多職種連携 Interprofessional Work (IPW) についてお話しします。8 年前、本学に看護学部の設置が決まったおり、どのような看護学部にしようかと、看護の先生方と議論を重ねました。その結果「医看融合教育」を本学のキャッチフレーズとし、医学部、看護学部のカリキュラムに合同講義や合同カンファレンスを設け「患者様を中心に医師と看護師の立場から医療を考える」ことを目標としてきました。しかし現在の「チーム医療」は、医師や看護師だけでなく、薬剤師、栄養士や臨床工学士あるいは医療器材の開発など産学連携に関わる方々からなる多職種連携を必要としています。私は学生諸君に「死ぬほど勉強して死んだ者はいない」とよく話をします。医学・看護学の十分な知識を身に付け、臨床実習で医療人としての技能や態度を磨き、クラブ活動を通じて体力を養い、多職種連携の立派な担い手となるよう日々研鑽をかさねていただきたいと願っています。

之をもって平成 28 年度大阪医科大学入学式の学長告辞とします。

祝辞

一般社団法人大阪医科大学 仁泉会理事長 大阪医科大学名誉教授 河野公一

新入生諸君、ご入学誠におめでとうございませす。また本日ご出席されています、ご両親をはじめご家族の皆様には感慨ひとしおのことと存じます。心からお慶び申し上げます。

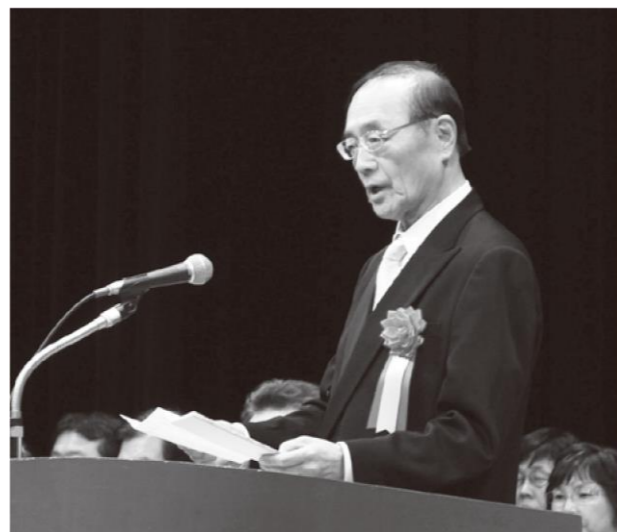
私はただいまご紹介いただきました、大阪医科大学仁泉会理事長の河野です。この良き日に本学同窓会を代表して一言お祝い申し上げます。

大阪医科大学は昭和 2 年（1927 年）本邦初の 5 年制医学専門学校として開学以来、医学部卒業生は 9,248 名を数えます。また今年 3 月には看護学部 3 期生 85 名がめでたく卒業されました。現在、日本全国、世界各地で諸君の先輩が活躍中です。本日、医学部 71 期生 113 名、看護学部 7 期生 85 名のみなさんを迎えることとなり誠にめでたく喜ばしいことと存じます。

さて、新入生諸君はここで息を抜かず勉強は続けてください。皆さんがこれから大阪医科大学で学ぶ医学・看護学の領域は日々目覚ましい進歩を遂げています。短期間の詰め込み学習で習得できるようなものではありません。授業に出席するだけでなく、自学自習を通じての毎日の研鑽の積み重ねが大切です。また学生研究員となって教室に出入りすることも視野を広げることにつながるでしょう。

私も本学の教授在任中に多くの学生諸君と接し、彼らの日々成長してゆく姿に眼を見張る思いでした。

また、医学・医療・看護の世界の先人の書物に眼を通し、彼らの生き方を学ぶことも大切です。私の尊敬する恩師の一人ロンドン大学産業医学研究所のリチャード・シリング教授の言葉「職業病はすべて環境要因のなせる業であり、ゆえに予防に勝る治療はない」が私のその後の人生を決定つけたといっても過言ではありません。



河野公一理事長

ん。また「白衣の天使」ことフローレンス・ナイチンゲールは同じくロンドン大学セント・トマス病院に 1860 年、世界に先駆けて「人道・博愛・生の尊厳」を掲げて看護師養成校を創設しましたが、第 1 期生はわずかに 15 名でした。私は英国留学当時、彼女の後輩たちと語り合い、その生き方に大変感銘を受けたものです。

次に打ち込める趣味を身に付けてください。その一つがクラブに入り活動することです。本学には数多くの運動クラブや文化クラブがあります。いずれかに入り、多くの先輩、後輩を作ってください。本学学生として視野を広く持つことが出来るだけでなく、諸君の同級生同士の横の連携以上に、クラブの先輩、後輩のつながりは将来にわたって大きな支えとなるでしょう。

私自身もクラブ活動で汗を流し、大切な先輩や友、また生涯の伴侶を得ることが出来ました。

保護者の皆様、クラブに入ったら勉強がおろそかになるのではとご心配されておられるのではないのでしょうか。そんなことは絶対にありません。ご子弟がクラブ活動をしたといわれたら、快く許してあげてください。

新入生諸君は今日から、大阪医科大学学生としての生活が始まります。前途は洋々と広がっています。悔いのない学生生活を送り人に信頼される立派な医師・看護師となれることを期待しつつお祝いの言葉とさせていただきます。





祝・京都橘大学教授ご就任！ 西本泰久先生（学 30 期）

ご挨拶

文責／西本泰久（学 30 期）

平成 27 年 4 月に、京都橘大学現代ビジネス学部
の教授に就任いたしました。平成 28 年度からは「救
急救命コース」が、学部が変わり「健康科学部救
急救命学科」として改変され、新たに出発しました。
主に、救急救命士の養成を担当している学科です。
平成 28 年度から、学科主任として忙しく活動させ
ていただいております。今後、4 年後の大学院の設
置にむけて鋭意努力をしていく所存です。

大阪医科大学では、卒業後、胸部外科に入局し、
平成 7 年から、大阪府三島救命救急センターに赴任
しました。そこでは、主に心臓血管外科手術を担
当していましたが、平成 13 年に、大阪医科大学附
属病院に救急医療部が開設されたのをきっかけに、
大阪医科大学に戻り、救急医の道を歩んできました。
今回、縁あって京都橘大学に移り、第三の人生
をスタートいたしております。若い活気のある
学生に接することで、活力をいただいで、毎日を
過ごしております。



西本泰久先生 ご経歴

- 昭和 56 年 大阪医科大学卒業
大阪医科大学胸部外科入局
- 平成 6 年 医学博士
- 7 年 ミロスキーフェローシップで米国カリフォル
ニア州ロサンゼルス市グッドサマリタン病院
に留学
- 7 年 大阪府三島救命救急センター医長
- 14 年 大阪医科大学救急医療部 講師
- 18 年 大阪医科大学 総合診断・治療学講座
救急医学教室 診療助教授
- 19 年 大阪医科大学 学生態管理再建医学講座
救急医学教室 診療准教授
- 22 年 社団法人 大阪府医師会理事（平成 26 年まで）
- 27 年 京都橘大学現代ビジネス学部 教授
- 28 年 京都橘大学健康科学部 教授

1



祝・関西福祉科学大学教授ご就任！ 上杉康夫先生（学 34 期）

ご挨拶

文責／上杉康夫（学 34 期）

平成 28 年 4 月 1 日から関西福祉科学大学の保健
医療学部 リハビリテーション学科言語聴覚学専攻
の教授に就任いたしました。大阪医科大学在籍中
は公私にわたり、諸先輩方のお世話になりました。
厚く御礼申し上げます。

私は昭和 60 年に大阪医科大学を卒業いたしまし
た。頭頸部・耳鼻咽喉領域の放射線診療を一つの
軸として従事して参りました。本領域では周りの
皆さまの親身な協力を得て活動することができ、
深く感謝いたします。また一方、デジタルイメー
ジの研究にも取り組み、放射線診療から得られた
様々なデジタルデータの解析、新たなデータ形式
への変換・合成、仮想三次元空間の実現を行って
まいりました。本研究にご協力いただいた方々に
対して厚く感謝いたします。さらに、教育におき
ましては、教育センター教員や教育主任を務め、
諸先生方のご助力を得て活動できましたことは、
誠にありがたく、心より感謝いたしております。

今までご指導いただき身に付けえたことを通じ
て、今後とも活動を続けて参ります。これからも
どうかよろしく願いいたします。



上杉康夫先生 ご経歴

- 昭和 60 年 大阪医科大学医学部卒業
大阪医科大学附属病院（耳鼻咽喉科学教室）
において臨床研修
- 61 年 大阪医科大学附属病院（放射線医学教室）に
おいて臨床研修
- 62 年 大阪医科大学附属病院専攻医（耳鼻咽喉科学
教室）
昭和病院（兵庫県尼崎市）耳鼻咽喉科医長併
任
- 平成 元 年 大阪医科大学専攻医（放射線医学教室）
- 2 年 大阪医科大学助手（放射線医学教室）
- 9 年 大阪医科大学講師（放射線医学教室）
- 28 年 大阪医科大学医学部准教授（放射線医学教室）
関西福祉科学大学保健医療学部教授（言語聴
覚学専攻）

役員交代

〔愛知県評議員〕

前評議員 加藤鈴幸先生（学 14 期）



新評議員 神谷鋼彦先生（学 14 期）

〔寝屋川市支部長〕

前支部長 河野能治先生（学 17 期）



新支部長 山本祐三先生（学 26 期）

〔神戸支部長〕

前支部長 安藤嗣彦先生（学 20 期）



新支部長 増井裕嗣先生（学 29 期）

京都仁泉会 夏の音楽の夕べ

例年 8 月の最終の日曜日に開催しております音楽の夕べですが、
今年は演奏者の都合で 8 月 21 日（日曜日）午後 5 時半から
京都ホテルオークラで開かれる予定です。

今年はルーマニアの民族楽器、パンフルートを
第一人者の岩田英実氏の演奏でお楽しみいただきます。

後日、はがきでご案内いたしますがご予定にくみいれておいてください。

担当：富岡（学 22 期）



祝・京都大学臨床教授ご就任！ 大谷良先生（学40期）

ご挨拶

文責／国立病院機構京都医療センター神経内科医長
京都大学医学部神経内科 臨床教授
大谷良（平成3年卒、学40期）

初夏の候、大阪医科大学仁泉会の皆様にかかれましては、益々御健勝のことと御慶び申し上げます。

平成28年4月1日、京都大学医学部長：上本伸二先生より、京都大学医学部臨床教授の称号を附与いただきました。現職は、国立病院機構京都医療センター神経内科医長であり、京都大学医学部臨床教授は兼任になります。

私は、平成3年に大阪医科大学を卒業し、同大学神経精神医学教室に入局、平成5年より4年間、国立循環器病研究センター脳神経・脳血管内科でレジデントとして勤務、この4年間の脳血管障害を中心とした臨床経験が、私の医師としての方向性を決定したといえます。大阪医科大学精神神経科の米田博教授とも相談上、平成9年より京都大学神経内科（木村淳教授）に入局、研修医の指導と並行し、臨床神経学を幅広く経験させていただきました。平成10年アイオワ大学神経内科留学後、京都大学大学院医学研究科臨床神経学講座で、富本秀和先生（現：三重大学神経内科教授）ご指導のもと、医学博士を取得しました。研究内容は、脳内小血管病変のモデル動物（脳内慢性低灌流モデル）を用いて、脳内大脳白質で生じるアポトーシス（神経細胞死）の病理学的、生化学的解明が主で、学位は「虚血性大脳白質病変を有する患者の姿勢変化に対する脳血管反応性の研究」で取得しました。インパクトのある仕事としては、同時代大学院の先生と共に、慢性低灌流マウスモデルの作成に成功したことになります。このマウスモデル動物（人の脳内小血管病変を想定）が成功したことで、遺伝子操作を加えることが可能になり、脳血管性認知症とアルツハイマー病の関連も明らかになり、大学院の後輩達が多く業績を残すことの原動力になりました。平成18年からは、米国国立衛生研究所（NIH）、NINDS、Stroke Branch（指導教官：John M Hallenbeck, P.I.）のもとで博士研究員とし

て留学、脳虚血耐性や、冬眠期に観察される脳神経細胞保護に関して研究、他、留学を通じて様々な経験を積ませていただきました。平成20年に帰国後、現職とともに、京都大学医学部臨床准教授を兼任し、神経内科・脳卒中・認知症専門医として、臨床、教育、臨床研究に多忙な日々を送っています。臨床研究は、脳血管障害や認知症を中心に、多くの多施設合同研究を実践しており、新たなエビデンスを出す事を使命とも感じています。京都大学臨床教授就任後は、教育面での任務が増し、さらに多くの医学部生を受け入れ、京都大学神経内科との連携も密になり、臨床研究面での共同作業が多くなります。私は、当院神経内科が、活動性が高く、若手医師の修練に、魅力的になるように、さらに、看護師、技師、薬剤師、栄養士など他職との方々とも力を合わせ、患者様にとって、信頼される神経内科を目指していく所存です。

大谷良先生 ご経歴

平成3年 大阪医科大学卒業
大阪医科大学附属病院（研修医）
5年 国立循環器病センター脳神経・
脳血管内科（専門課程）
9年 京都大学医学部附属病院 神経内科 医員
10年 アイオワ大学神経内科（米国）
留学（臨床研究員）
10年 康生会武田病院 神経内科・一般内科 医員
12年 京都大学大学院医学研究科臨床神経学
（博士課程）
〈平成16年 医学博士取得〉
16年 国立病院機構京都医療センター
神経内科 医師
18年 Stroke Branch, NINDS, NIH
（米国国立衛生研究所）留学（博士研究員）
20年 国立病院機構京都医療センター
神経内科 医長（現職）
京都大学医学部神経内科 臨床准教授（兼任）
28年 京都大学医学部神経内科 臨床教授（兼任）



支部だより●●●●

仁泉会東日本支部の発足

文責／酒谷薫（学30期）

大阪医科大学仁泉会の新たな支部として、東日本支部が平成28年3月26日に発足しましたので、ここに謹んでお知らせします。関東圏では東京支部が長年活動し、会員数も一時は200名を越え、大阪、兵庫、京都に次ぐ規模を誇っていましたが、諸々の事情により暫く活動を休止しておりました。そして、この度、東京支部が東日本支部として再出発したわけですが、その間の経過について少しご紹介しておこうと思います。

休止していた東京支部を何とか活性化しようということで、仁泉会本部は広く関東圏の仁泉会会員を集めて関東地区懇談会を開催することにしました。平成26年3月8日に開催されましたが、東京だけでなく周辺の神奈川、千葉、埼玉、栃木、群馬などの仁泉会会員約40名が参加する盛大な会となりました。詳細につきましては、大阪医科大学仁泉会ニュース第45巻第7号36ページ（平成26年8月1日発行）に、仁泉会副理事長の安藤嗣彦先生（学20期）が記事を書かれていますのでご参照ください。

さて、長らく仁泉会から遠ざかっていた私にも関東地区懇談会の案内状が届きました。久しぶりに先輩や後輩の先生方とお会いできることを楽しみにして会場の第一ホテル東京（新橋）に向かいました。

会場に到着し受付に行くと、安藤嗣彦先生が受付の横に立っておられました。私を待っておられたようで、ご挨拶をすると「おい、酒谷。ちょっと来い」と言って受付の隅のほうに呼ばれました。

実は、安藤先生は私が所属していた硬式テニス部の先輩なのです。運動部は学年が一つ違えば「神様」と「奴隷」。これは常識です。まして安藤先生（学20期）は小生（学30期）にとって学年が10年も上の大先輩です。思わず直立不動で「ハイ！」と答えて、安藤先生の後ろについて行きました。そ

して、安藤先生は振り返ると、「お前、理事やれ」と言う（のたまう）のです。私は目を白黒させながら「はあ」とあいまいな返事をしていると、「仁泉会の理事や、ええな！」と安藤先生。内心、困ったなあ、と思いながらも「承知しました！」と再び直立不動で答えたのです。

この時、私は学生時代のクラブの先輩後輩の間柄を思い出して嬉しく思ったのです。無理を承知で頼む先輩。それを当たり前だと思う後輩。この先輩後輩の「濃い間柄」を久しぶりに思い出し、懐かしく、そして嬉しく思ったのです。

私は、卒業後は大阪医大の脳外科に入局しておりましたが、32歳のときに退局しました。その後は、ニューヨーク大学、エール大学、札幌医科大学、日中友好病院（中国北京）、そして現在の日本大学と学外でキャリアの大半を過ごしてきましたが、この間、大阪医大とも疎遠になってしまい、クラブの先輩後輩の濃い間柄を感じることはほとんどなかったのです。安藤先生に再会して先輩後輩の絆を久しぶりに思い出すことができたのも、安藤先生の温かいお人柄によるものだと思います。

さて、関東地区懇談会が成功裏に終わり、関東地区の支部設立の準備を進めることになりました。平成27年度より仁泉会理事に就任しましたが、理事会で関東地区の支部設立総会を平成28年3月26日に開催することが決まりました。先の関東地区懇談会は仁泉会本部の主催ですが、今回は支部の主催です。つまり、参加する仁泉会会員が支払う参加費によりまかなわれ、基本的に仁泉会本部の資金援助はないということです。もし参加者が少ないと、支部総会としては寂しい状況になりかねません。実際、事務局の話によると、関西圏以外の地区で支部会を開催すると参加者が5、6名ということもあるとのことでした。

そこで、仁泉会東京支部の幹事の先生方のご意見を伺うことにしました。平成28年3月4日に池袋の中華料理店に、野村和子先生（学16期）、岸田修二先生（学21期）、矢倉道泰先生（学24期）、平川賢先生（学24期）、岩崎善毅先生（学35期）、井利雅信先生（学37期）の6名の幹事の先生方に

集まっていたいただき、いろいろとお話を伺いました。独自の支部会報の発行などその充実した活動内容、そして多くの仁泉会会員が関東地区で頑張っておられることを知り、大変感銘を受けました。また、幹事の先生方も支部活動の再開を強く望まれておられることも分かりました。

今回の関東地区支部の設立準備に際して、一つ気になることが出てきました。それは、関東地区よりさらに北の地域の仁泉会会員のことでした。特に、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災に見舞われ、その被災地で頑張っておられた先生もおられます。事務局によると東北地区や北海道地区では仁泉会会員の数が特に少なく、独立した支部を作ることは難しいとのことでした。東北地区の仁泉会の先生方に電話連絡したところ、東北地方も含めた支部として発足できればありがたいとのこと返事をいただきました。そこで、北海道、東北地方も含めた東日本支部を設立総会で提案することにしました。

さて、支部設立総会の開催です。本部からは、河野公一理事長、安藤嗣彦副理事長と事務局の天野様も参加していただきました。関東地区からは、最高齢の波多野元久先生（学 3 期）から最も若い

坂東重浩先生（学 53 期）まで 27 名が参加されました。

懇談会に先立ち、仁泉会支部設立総会を開催しました。まず、支部の名称ですが、「仁泉会東日本支部」として設立することなどが承認されました。支部の運営については、旧東京支部の幹事の先生方を中心に各地区から新たに幹事を選任することが決まり、現在、調整中です。支部長は小生が担当することが本部より提案され、承認されました。また、出席者より支部会で学術講演会を同時開催することが提案され、これも承認されました。

支部総会も無事終了し、旧東京支部幹事の平川賢先生（学 24 期）のご挨拶により懇談会が始まりました。乾杯の音頭は、出席者の中で最高齢の波多野元久先生（学 3 期）にお願いしました。各先生方に近況を紹介して頂きましたが、久しぶりの顔合わせということでそれぞれの話に皆さん聞き入っておられました。和気藹々とした雰囲気の中に会も終わりに近づき、参加者全員で学歌斉唱となりました。最近、仁泉会本部で作成した学歌の CD と歌詞カードが配られました。最後に全員で記念撮影を行い、盛況のうちに懇親会は終了しました。



支部だより ●●●

仁泉会静岡県支部総会のご報告

文責／静岡県支部長 吹田浩之（学 36 期）

温かい日差しと、肌寒い朝の空気が気持ち良い今日この頃です。夏の足音が聞こえて、心が躍る季節になりました。この冬に 2 年ぶりに開催した静岡県支部総会のご報告をいたします。

くしくも静岡マラソンと同じ日となる 3 月 6 日に富士山ビューの素晴らしい日本平ホテルで開催いたしました。スペシャルゲストとして本学麻酔科教授の南敏明先生をお招きして、ご講演を賜りました。南教授は私の同期で学生時代より親交があり、今回このような遠方での依頼を快く受けていただきました。

前日来静していただき、前夜祭として静岡の魚が美味しい「一步」で食事会を開催しました。参加メンバーは、8 人でお名前写真の下に記載しました。仁泉会本部より安藤嗣彦先生が、わざわざ来静してくださいました。誠にありがとうございました。紙面を借りてお礼申し上げます。



上段：原田隆文（学 35 期）勝又廣重（学 30 期）
溝口良純（学 26 期）手塚清隆（学 31 期）
安倍弘和（学 47 期）
下段：吹田浩之（学 36 期）安藤嗣彦（学 20 期）
南 敏明（学 36 期）三倉文子（学 50 期）
田中荘一（学 38 期）

翌日は日頃の行いの良い面々がそろっていたにもかかわらず、曇り空でした。残念ながら日本平ホテルからの美しい富士山を見ることはできませんでした。テレビドラマ「華麗なる一族」のお庭のシーンで利用された庭園で集合写真撮影を致しました。残念ながら池は埋められてありませんでしたが。



田中荘一 手塚清隆 溝口良純 南敏明
杉浦誠（学 24 期）勝又廣重 吹田浩之 安倍和弘

南教授には現在の大阪医大の様子を写真スライドで詳しく説明して頂き、新たに手術棟が大学の横の敷地にできることなどを聞いて、懐かしさが胸に広がりました。講演はご専門の痛みのコントロールの話だったため、全科に通じるものであり、全員から熱い質問が飛び交い大いに盛り上がりました。

講演後は 6 階のガラス張りの絶景アッパーバンケットで会食をしました。

皆様のご協力によりとても良い会が開催でき、心より感謝しております。講演後に南教授と手塚先生と私で久能山東照宮をお参りました。⁻²¹⁻

支部だより●●●●

平成 27 年度 仁泉会愛知県支部総会報告

文責／石垣 宏（学 16 期）

仁泉会の諸先生方におかれましてはますますご清祥のことと存じます。

毎年年度末の最終の日曜日に開催している総会は今年は平成 28 年 3 月 27 日（日）にキャッスルプラザホテルにて行われました。仁泉会副理事長 安藤嗣彦先生、仁泉会愛知県支部前顧問 青木重久先生にご臨席頂き、又講演会の演者として、本学ガンセンターの教授であられる奥田準二先生をお招き致しました。

学 30 期 江口秀史先生の司会で総会を開始し、支部長挨拶のあと、物故会員となられた学 7 期の加野 敏先生に黙祷を捧げました。議事に入り、学 30 期 柴田真一先生より平成 27 年度の庶務報告を、同会計報告を学 21 期 山本明和先生よりなされ、同会計監査報告を学 14 期 加藤鈴幸先生が行い、また、本年支部役員改選の年で

すが、全員留任し、議事を終了しました。

次いで、43 年間仁泉会愛知県支部の顧問をやっていた青木重久先生が高齢を理由に顧問をやめられることになり、感謝状贈呈を行い、青木重久先生の仁泉会愛知県支部の思い出をお話ししていただきました。

安藤嗣彦先生より、大阪医科大学の現状と大阪薬科大学との関係、高槻高等学校との法人合併、看護学部の話、新病棟の完成等、多岐にわたってお話をうかがいました。また、大阪医科大学の校歌の入った CD を全員にプレゼントとしていただき、大変感謝致しております。

講演会は、奥田準二教授から「最良の大腸癌手術を世界に展開する」という題で、講演を拝聴しました。腹腔鏡下大腸手術の進歩、感動的な手術例、次いで直腸癌における肛門温存手術の症例など、最先端のお話をうかがい、時のたつのを忘れる程に夢中になってお話に入り込みました。出席者一同大いに感動しました。

講演会終了後、記念撮影、そして懇親会が行われました。出席者全員の一言挨拶があり、各テーブルで談笑、最後に校歌斉唱し、盛会にて終了しました。



後列左より 柴田真一（学 30 期）山本明和（学 21 期）江口秀史（学 30 期）前田敏子（学 24 期）
田中三枝子（学 23 期）藤岡正信（学 23 期）
前列左より 石垣 宏（学 16 期）神谷鋼彦（学 14 期）山元貞彦（高医 20 期）青木重久（愛知県支部前顧問）
奥田準二（学 33 期、演者、本学ガンセンター教授）安藤嗣彦（学 20 期、仁泉会副理事長）
加藤鈴幸（学 14 期）近藤龍夫（学 2 期）以上敬称略

支部だより●●●●

平成 28 年「仁泉会姫路（播州会） 地区総会・学術講演会」報告

文責／岡村信介（学 23 期）

平成 28 年 3 月 12 日（土）レストラン サンベルジュ メゾンにおいて、仁泉会姫路（播州会）地区総会・学術講演会・懇親会を開催しました。当日は大学の手術棟の見学日と重なり、少人数となりましたが、総会から安藤嗣彦先生（仁泉会副理事長・神戸支部長）が参加してくださいました。

吉田（悌）先生から平成 27 年度の会計報告の後、講演会を行いました。

講師は母校内科学総合診療科教授兼感染対策室室長浮村 聡先生（学 33 期）をお願いいたしました。「咳、熱などを主訴とする患者についての最近の知見」のタイトルで講演して頂きました。

蚊が媒介するデング熱とジカ熱の話から始まり、代々木公園で発生したデング熱から大学の

症例、ジカ熱、マラリアとチフスとの鑑別、ジカ熱と小頭症の問題、口腔内の雑菌の話から誤嚥性肺炎、肺炎に対する抗生物質の投与方法と吸収率、MRSA に対する考え方、大学でのブドウ球菌と手洗いの関係、耐性菌との戦い、口腔ケアと緑膿菌の発生と耐性菌、大学での多剤耐性アシネトバクタの発生の話まで多岐にわたり怖い感染症の現状を楽しく教えて頂きました。

講演会の後、記念撮影を行い、懇親会の始めは安藤先生が持ってこられ、浮村教授も歌われております大学グリー部の DVD に合わせて大阪医科大学学歌の「暁映ゆるひんがしの・・・」の合唱で始まりました。その後、フランス料理のフルコースとワインのコラボで時間を忘れて和気相合と行われました。来年もここで親睦を深めたいという全員の意見でした。また、次回が近づきましたらご案内させていただきます。

参加者（敬称略）

吉田繁一（学 14 期）福本 攻（学 15 期）
松岡伸二（学 19 期）安藤嗣彦（学 20 期）
中山 孝（学 22 期）岡村信介（学 23 期）
吉田悌三郎（学 27 期）宮本茂好（学 29 期）
吉本健朗（学 36 期）



後列左から 松岡 吉本 福本 吉田（悌） 宮本
前列左から 岡村 吉田（繁） 浮村教授 安藤 中山

支部だより●●●●

九州地区仁泉会懇談会報告

文責／仁泉会副理事長 安藤嗣彦（学 20 期）

仁泉会は、年 1 回の定期総会を会員相互の連携ならびに情報の共有の場として、全会員並びに評議員に出席をお願いしてきました。しかしながら、諸般の事情により関西での開催となり、近郊の先生以外には、参加が難しいのが現状です。この対策として、関西圏のみならず、全国の支部総会時には、出来るだけ理事を派遣し、仁泉会はもとより、母校の現状やビジョンを広く知って頂くとともに、会員の先生の生の声にも、真摯に耳を傾ける様に努めております。しかしながら、昨今、全国的な支部活動の低迷に伴い、支部総会が開催されない支部が増加しているのが現状です。この要因の一つに、現在の新臨床研修制度があります。大学卒業後、都会の大病院で前期、後期の研修を終え、そのまま就職する会員が目立ちます。出身地に戻っての開業、親の医業を継承する会員も減り、必然的

に母校や同窓会との関係も希薄になりがちです。支部会にお招き頂いても、若い会員はあまり参加されていません。このような現状では、会自体の活動を停止せざるをえない支部が増えてもおかしくありません。支部長の先生も奮闘されていますが、人が集まらず頭を抱えておられているのが現状です。仁泉会は、このような支部会の開催が困難な支部に対して、県単位を超えた、地域単位の合同支部会や支部長会も視野に活動してきました。一昨年には、東京支部を新たに関東支部として東京で、昨年には四国圏合同支部会を高松にて開催し、大学から理事長先生、学長先生にもご講演頂きました。

今年、3月19日に、第3弾として、九州地区仁泉会懇談会を福岡県博多のタカクラホテルにて開催しましたので報告いたします。九州地区には、福岡県に 30 名、佐賀県に 5 名、長崎県に 12 名、大分県に 11 名、熊本県に 7 名、宮崎県に 9 名、鹿児島県に 10 名、沖縄県に 6 名の会員が在住しています。今回、福岡県より 6 名、長崎県より 2 名、鹿児島県より 2 名の会員のご参加をいただきました。大学からは、お忙

しい中、植木 實理事長にもご参加をいただきました。会は、まず過去 5 年間に九州全県でお亡くなりになった物故会員に黙祷を捧げました。次に、河野公一仁泉会理事長の挨拶後、植木理事長がパワーポインターで現在の大学の現状並びに今後のビジョン等につき、詳細に説明頂きましたが、皆様、食い入る様に画面を見つめているのが印象的でした。その後、今回の懇談会開催に至った経緯を説明した後、会の運営についても討議が行われました。この結果、福岡県の有吉孝雄先生（学 14 期）が支部長を引き受けてくださいました。有吉先生には、定期的な支部会の開催もお約束頂きました。ご苦勞をおかけいたしますが、宜しく願いいたします。その後、参加者全員で一つの大きなテーブルを囲んで着席し、和気あいあい懇談しましたが、銘々の自己紹介になると、所属していたクラブ活動の話題等で大いに盛り上がりました。最後に学歌を歌い、集合写真を撮り散会となりました。今後に向けた有意義な懇談会となりました。尚、鹿児島県より参加された濱田國弘先生（学 10 期）が“九州新幹線が開通したので、福岡までなんかすぐだよ”と言われた事が印象的でした。即ち、今後、合同の地域単位の支部会開催にあたっては、関連支部のアドバイスに加え、日々変化する交通事情も考慮し、開催地の決定をしなければならないと思いました。

博多祇園山笠「棒洗い」

文責／福岡県支部長 有吉孝雄（学 14 期）

6 月初旬の吉日、宮崎浜、櫛田神社浜宮前で山笠の舁き棒を洗い清める「棒洗い」の神事が行われた。この日から男衆に当番法被の着用が認められ、博多の街に本格的な夏がやって来る。

先日（3月19日）は九州地区仁泉会の懇親会を博多の地で行って頂き、多忙な中、大阪医大植木 實理事長、河野公一 仁泉会理事長、安藤

嗣彦副理事長、小野誠治理事の 4 名の先生方が来福されました。現在の大学の現状や今後のビジョン等につき、詳細に説明され、大学創立 90 周年、次の 100 周年に向け、大いなる期待、希望を学ばせて頂きました。

博多山笠と同様に全員で頑張ろうと気を引き締めました。

最近は何々仁泉会福岡県支部の定期的な会合も開催出来ず、心苦しく思っておりました。過去には何度か、九州医学会の開催地で、九州地区連合同支部会の開催も行われていましたので、これからは、九州各県支部の方々との連絡を取り、開催・参加したいと思っております。又福岡、博多での開催の折には、御案内致しますので、是非参加して頂きます様お願い致します。仁泉会幹部及び事務局の皆様には、何卒よろしく御指導、御鞭撻の程をお願い致します。

※博多祇園山笠「棒洗い」は、長さ約 7.2メートル、重さ 80キロの舁き棒 6本に、博多湾の海水をかけ、たわしで丁寧に磨き上げ、その後、おはらいを受ける神事。山笠期間中の無事故を祈る。（次頁新聞記事参照）





昇き棒を洗い清める上川端通の男たち 福岡市博多区の
 榎田神社浜宮で1日午前8時33分、津村豊和撮影

平成 28 年 6 月 1 日付毎日新聞夕刊に掲載された「棒洗い」の記事です。



九州地区仁泉会懇談会の様子です。

お詫びと訂正

平成28年5月1日発行仁泉会ニュース第47巻第3号に誤りがございました。大変申し訳ございません。誌面をお借りしてお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。

14 頁 (第 65 回卒業者氏名内)
 上から 2 行目

誤 坂口菜々子
 ↓
 正 坂口奈々子

クラス会だより

大阪医科大学創立90周年を祝して学9期より寄付

文責 / 第9期代表 大隈義彦
 会計責任者 谷村実一

昭和31年(1956)入学以来、真理の力と智の光 更に仁の泉を求めて濃緑つづく松の辺に立つ学舎に学びました。紅顔の美少女、美少年は今や全て傘寿を超えてしまい、会員数も約半分となりました。

今や引退をして悠々自適を送る者、病床に伏する者、尚現役たらんと職場に立てる者、各々が人生の栄光と挫折を背負いながら日々の生活を送っております。

昭和35年卒業以来、56年間、毎年同窓会を開催し、時には旅行、ゴルフ等も催しながら懇親を計って参りましたが、現在ではもはや、会の組織立った運営が出来なくなってしまいました。

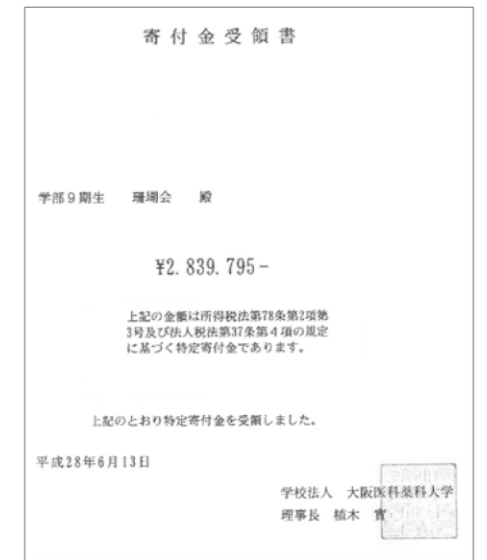
これからは、都合のつく者同士、声を掛け合いながら集まっていこうと云うことになりました。

そこで、会費として集めました繰越金 2,839,795 円の処理に就いて連絡のつく33名に計りました。

賛成24名、反対1名、返事なし8名の結果を得ることが出来ましたので、此度の創立記念として、大阪医科大学に寄付し、後輩諸君の勉学、研究の役に立てていただく事に致しました。

甚だ僅少ではありますが、学9期卒業生の志をお収め願えれば幸いと考えております。

(尚、学9期の皆様、本稿をもって珊瑚会のアンケートの集計結果報告とさせていただきます。)



ご支援のお願い

大阪医科大学創立90周年記念事業のための募金のお願い

大阪医科大学は、平成29年に迎える創立90周年の記念事業として、「中央手術棟の建築と医療の先進性・質の担保」と「本学の学生生活を支援する給付型奨学金制度のさらなる充実」を掲げて、募金活動を行っています。

活動開始から約3年が経過し、ご寄付は約1億4千万円に上っています。これも多くの皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。今後も、募金目標額20億円の達成に向け、教職員一同、全学挙げて募金活動を続けてまいります。

仁泉会の諸先生方におかれましては、母校の永続的な発展のために、なにとぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご寄付に関するお問合せ

学校法人大阪医科大学 募金推進本部
 電話番号 072-684-7243 (直通) 担当 田原
 Fax 072-684-7100
 E-Mail kikin@osaka-med.ac.jp

クラス会だより

38 会 (昭和 38 年卒) 同期会報告

文責 / 太田 稔 (学 12 期)

38 会 29 回目の会合は、平成 28 年 4 月 9 日、10 日の 2 日間に亘って石川県の和倉温泉への旅でありました。集合は大阪 14 時 12 分発金沢行きの特急サンダーバード 25 号への乗車を起点としました。

大方の先生方は夫婦同伴の旅で京都駅からの乗車で座席に落ち着く間もなく発車し、波も静かな春の琵琶湖を右に眺めての湖西線の車中でした。湖北に近くなるにつれて、京都大阪よりも遅れて咲く満開の桜が野辺や山際に見られました。やがて琵琶湖から離れ峯山の長いトンネルを抜けて敦賀に着き、北陸本線に入り北陸トンネルを抜けて北上して、武生、福井駅を経て芦原、加賀温泉を過ぎ小松駅の次に終着の金澤駅に到着し約 2 時間 30 分の電車の旅でした。

次いで同じホームに停車中の地方鉄道の七生電鉄に乗り換えると思っていましたが、金澤駅前に待機していたチャーターした和倉温泉まで直通バスへの乗車でした。

走る車も少ない北陸有料道路をきつと早い速度で走るものと予想していましたが、順法速度でやっと 1 時間 30 分後に、夕闇迫る和倉温泉加賀屋の玄関に着きました。

到着した一行の今夜宿泊の各部屋は雪花月館の 15、16 階での和洋折衷のゆったりした広さの部屋でした。

早速宴会の為の広い部屋に集まり、全員のお顔を拝見することになりました。集合写真は長い車中の後で皆さんお疲れのものでした。最近は何処の料理旅館も畳に座るのでなく、ひじ掛け付き椅子が整えられて居ました。

38 会総会が、秋岡先生の司会により始められ、最初に今年の会以後に逝去された同期の安田啓三、中川英隆、林 孝の各位に黙祷が捧げられました。続いて今も忙しく大学のために活

躍されている同期の植木 實理事長から最近の大学の状況について、用意されたパンフレットをもとに詳しく説明がなされました。「これまで大阪医科大学は医学部だけの単科大学であったものが、看護学部の増設に続いて、大阪薬科大学との法人合併大学として、新学校法人大阪医科薬科大学が平成 28 年 4 月 1 日に発足し、理事長植木 實、(前大阪医科大学理事長)、副理事長浜岡純治 (前大阪薬科大学理事長) が就任することになりました。

既に看護学部の併設がなされておることから、医、薬、看護学の連携した医療体系の大学としての存在となります。両大学の教学をも含めての総合は将来の課題となります。

経営合併を行い男女共学となりました高槻中学、高槻高校をもスーパーサイエンススクールとしての教育の強化が期待されるものであります。

予てより建築中であった大学の西側の道路を渡り廊下で跨いでの中央手術棟は、1 階中央材料室、2 階 4 室の手術室、集中治療室、3 階 16 室手術室 (その中に CT ハイブリット、アンギオハイブリット、バイオクリーンルーム、ロボット手術室が設備され)、更に将来造設可能な設備が用意されたもので、4 階 38 床 HCU 4 が配置され、6 階機械室が配備されたものです。

大学卒業生の国家試験の合格率は一昨年に不評を頂いた成績から少し回復した昨年の 92% から更に回復して 94.3% になり、順位も私学校 29 校中 9 位になりました。国試の成績が医学部についての世間の評判の一端になりますので、学内においても 5 年生には特別講義を 6 年生には総合特別講義と演習を続けております。大学卒業時に卒業試験の合格点に達していない学生の対策によって、国試の成績が左右される課題を抱えての成績であります。」

この様に植木理事長から大学の近々の話がされ同期生一同は大学の発展に接して「頑張る」の思いに胸を熱くされました。

続いての会計報告も承認されました後、梶川先生による乾杯の発声で 1 年振りの再会を喜び

合いました。次々と運ばれる加賀屋の季節の 20 余種類の懐石料理を味わい乍ら、次々に披露される毎年お互いに会えた喜びの言葉や、ご夫人たちの日頃のご苦労話も語られた楽しいひと時でした。宴会の後それぞれに温泉の湯に浸り疲れを癒しました。

翌日の 4 月 10 日も晴天に恵まれ、観光バスで

舗装の無い砂浜をバスで走る経験の後、金沢の町の東茶屋街を散策して ANA クラウンプラザホテルの「花梨」の中華コースを堪能して帰途につきました。

来年の再会の場所は京都を決めています。皆様の京都へのお運びを心待ちにして居ります。



参加者：秋岡 壽、植木 實夫妻、内田 実夫妻、大崎 洲夫妻、太田 稔、奥日出一夫妻、大西正則夫妻、梶川健造夫妻、西村道也夫妻、古谷幸夫、丸山俊郎夫妻、三村峻三夫妻、山本哲也 (22 名 50 音順、敬称略)

クラス会開催にあたって

クラス会開催にあたり、ご案内発送や出欠の集計等を仁泉会事務局にてお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636
e-mail / jimu@jinsenai.net

クラス会だより

平成 28 年度 36 同窓会

文責／福永 晶（学 14 期）

海と風と緑に包まれるシーサイドリゾートのなかにあり、有栖川宮別邸の面影を残す姫小松の庭園があるシーサイドホテル舞子ピラ神戸で平成 28 年 5 月 14 日（土）、15 日（日）にかけて 36 同窓会が開催されました。環境は抜群だが都会から少し離れた場所にあり交通も不便で出席者も少なく 18 名でした。午後 5 時半開始前に姫小松の庭園で写真撮影（長野県からの宮澤健先生は間に合わず）。宴会前に昨年死去された永野 潜、近藤利之、八幡雅志先生への黙とうを捧げた。続いて協議事項として①石崎雅子先生に 36 会の会計報告を②来年度の開催場所など検討し①については残金も少なくなっており香典料、供花などは中止しクラス会用に使用するはがき代、印刷代などの雑費に利用することが決定した。②については島田眞久先生を中心に高槻、亀岡など検討していただくことになった。幹事の有澤 基先生の挨拶に続き 2 番目

の遠方の三重県から出席の中島将博先生の乾杯の音頭で宴会に入った。少しお酒が入ったところで全員の近況報告あり、皆様後期高齢者を過ぎており健康問題が多く、後継の問題など少し若かった時代のようにワイワイ盛り上がることもなく静かな宴会でした。幹事の吉田繁一先生の閉会挨拶に続き二次会は打って変わり貸し切りのカラオケボックスで懐メロで大いに盛り上がりました。とくに井上靖彦先生は脳の衰え、認知症の予防のために週に 2、3 回カラオケに通い練習しており今回百点満点を 2 曲も出されました。盛り上がりましたが十時も過ぎ翌日の観光・ゴルフのため解散となりました。

今年兵庫が幹事となり有澤 基先生、吉田繁一先生、福永 晶が幹事をさせていただきました。

【参加者 18 名】

観光組：有澤 基、上原従正、大沢 直、小谷 泰島田眞久、杉之下公子

ゴルフ組：吉田繁一、横見育子、宮沢 健藤井正徳、中島将博、内藤啓三、田崎晴彦石崎雅子、福永 晶、大塚颯宏

同窓会のみ：神谷鋼彦、井上靖彦



36 会ゴルフコンペ

文責／内藤啓三（学 14 期）

5 月 15 日（日）36 会コンペが垂水カントリークラブで開催されました。六甲ゴルフクラブに次いで旧く、格式あるコースと聞いていた通りで、フェアウェイが狭く、グリーンが小さい。それに加えてバンカーでがっちり固められている。本日クラブ競技がありピンが手前に切られているので難易度が加算されます。数ホールラウンドして気づきましたが、バンカーを避けて打つ安全な場所がほとんどない事です。最初のバンカーショットの時、前が壁に見え大きく振りすぎグリーンオーバーでパー 4 が 7 になりました。バンカーショットとアプローチに腕のあるプレイヤーは楽しくラウンドできるでしょう。私は 100 オーバーでしたが、ダブルペリアのハンディに助けられ、優勝させていただきました。2 位藤井正徳、3 位ベストグロス 88 と合わせ宮沢 健、田崎晴彦、中島将博、大塚颯宏、吉田繁一、福永 晶、石崎雅子、横見育子、参加 10 名全員無事 18 ホール消化しました。コースは難攻不落でしたが、最高のお天気で明石大橋が見える景観、同窓会コンペで学生時代の話で若返った気持と日頃の鍛錬の賜物です。最後に歴史あるすばらしいゴルフクラブを紹介して下さい学 21 期 柴原 栄先生に感謝致します。ありがとうございました。



36 会同窓会記

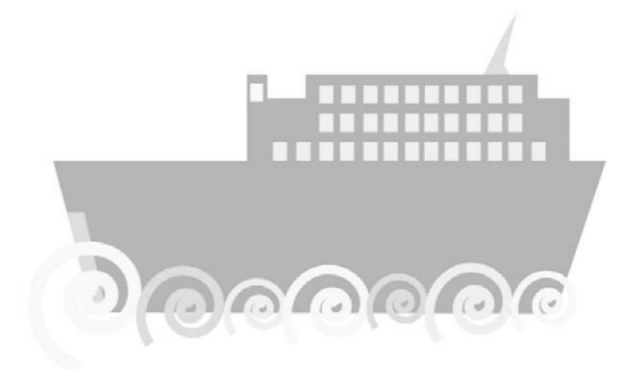
文責／有澤 基（学 14 期）

5 月の好天気のもと、風光明媚な舞子ピラ神戸に集合。総勢 18 名、年に一度のなつかしい面々。一年は早くすぎてしまう。年に一度の同窓会開催は、いろいろな変化をもたらしている。昨年 2 月永野 潜君、9 月に近藤利之君、12 月に八幡雅志君が死去されました。なんと 1 年たらずで 3 人の方々があの世へ。皆さん 70 代後半、不思議なことではないが、元気な時の顔がダブりました。

神戸は海と山しかない土地。海はおだやか、山もおだやか、自然がおだやかな所です。宴会は美しい庭を見ながら、校歌を聞きながら（校歌 CD 持参）、自己近況報告。二次会はカラオケ大会。井上靖彦先生、プロです。ダントツ。

次の日はゴルフ組と観光組にわかれる。観光組。朝 10 時のシャトルバスで舞子駅へ。JR で神戸まで。この日は神戸まつりなのでタクシーを避ける。観光組は有澤、杉之下、上原、大沢、島田、小谷の先生方 6 人。ハーバーランドモザイク前集合、12 時発のランチクルーズ・コンチェルトに乗船。約 2 時間の船旅。明石大橋手前で U ターン。その間に鉄板焼きとワインの料理を堪能する。下船後、皆さん力尽きてもうしんどいとのこと。あとの予定コースカット。JR 神戸駅で解散しました。

オトシには勝てまへん。



クラス会だより

学 40 期（平成 3 年卒） 卒業 25 周年記念同窓会の報告

文責／浜本順博（学 40 期）

平成 28 年 5 月 14 日、インターコンチネンタルホテル大阪にて学 40 期生の卒業 25 周年記念同窓会が開催されましたので御報告いたします。

まずは昨年、田中慶太郎先生が本学一般・消化器・小児外科の准教授に就任され、その祝賀会を一部の同級生で同ホテルにて開催したことに端を発します。そう言えば 10 年ほど正式な同窓会をしていないうえに来年は我々も卒業 25 周年であることに気づき、会を催すことが急遽決まりました。どういうわけかその場にいた私、中村素行先生、植木麻理先生が幹事を仰せつかることとなりました。久しぶりの開催とあって名簿作りから始まりましたが、過去の同窓会名簿や仁泉会名簿を頼りに案内状を送付し 88 名から返事をいただきました。当日はドタ

キャンもなく、東京都や香川県からも含め総勢 54 名（男子 36 名、女子 18 名）という多数の参加となりました。

本企画の契機となった田中先生の乾杯でスタートしましたが、とにかく久しぶりの再会であり卒業以降初めて会うもの同士も多く、仕事・家庭のことなど会話も弾み、序盤から大いに盛り上がりました。50 歳前後という年令のわりには意外と皆さん見た目も変化なく、学生時代にタイムスリップしたように昔話にも花が咲きました。途中近況報告をしてもらいましたが、あまりの賑やかさになかなか話が聞き取れないほどで、司会の私も声がガラガラになってしまいました。予定の 3 時間があっという間に過ぎ、集合写真を撮って皆再会を誓いました。2 次会は北新地のバー水響亭へタクシーでの移動となりましたが、まだまだ話し足りないとの思いが強く 31 名が引き続きの参加となり、夜が更けるまで旧交を温め、素晴らしい時間を共に過ごすことができました。今回は 30 周年の予定ですが、あまりの好評につき、それまでにもう 1 回となるかもしれません。



仁泉ひろば

jinsen-park

脊柱管狭窄なら母校で！

文責／島田真久（大阪医大名誉教授、学 14 期）

私事ですが、ここ数年、連続して 5 分以上歩けなくなる腰部脊柱管狭窄による間欠性跛行に悩まされてきました。母校の整形外科の根尾教授が脊椎外科の専門であることを知り、昨年に受診しました。当初、中学時代に野球をやっていた時に患った L4/5 部の椎間板ヘルニアが加齢により悪化したのではないかと私なりに漠然と思っておりましたが、単純 X 線、CT、MRI による検査結果は、黄色靭帯の肥厚と骨化による脊柱管狭窄症で、脊髄硬膜との癒着もあると診断されました。私の場合は、L4/5、L1/2 の黄色靭帯の変性が特に顕著で、加えるに L4/5 レベルの強度の屈曲側湾が特に狭窄をひどくしているとの説明で、腰部脊柱管狭窄症では重度にあたるということでした。若い時の椎間板ヘルニアについて質問すると、年を取るに伴い若い時のヘルニアは大抵の場合消失してしまうのでさほど問題ではなく、私の場合の脊柱管狭窄症は、多くの人がそうである様に加齢が原因であるとの診断でありました。また、脊柱の側湾については、長年の生活習慣により、徐々に傾いてきた結果であるとのことで後期高齢者にはよく見られることであるが、私の場合はそれが特に強いのが問題であるとのことでした。今まで、年に一度は定期健診を受けており、心臓、肺、その他腹部の諸臓器異常なしとソフトの臓器には自信がありましたが、まさかその後ろにあるハードの臓器（骨）に加齢による変化があったことに気が付かなかったのはうかつでした。それにしても、加齢黄斑変性や黄色靭帯肥厚骨化と黄色のつく組織に加齢変化が見られるということで、他に黄色のつく組織が他にあったかどうかを調べたほどです。事前に、脊柱管狭窄症の手術を実際に受けられた方たちのお話をことあるごとに聞いていたのでありますが、曰く、あの手術は大変痛い目に合うのでそれなりの覚悟が必要であるとか、手術は 1 回では済まなく 2 回以上は必要とか、手術で歩けるようになるが、

しばらくするとまた歩けなくなるとか、とにかくあまり良い話は聞かれず、是非手術を受けた方が良いとの積極的な意見は整形外科の先生を除いては殆ど聞かれませんでした。しかし、現実には連続して歩ける時間がだんだん短くなり、加えて、頻尿や便秘といった膀胱直腸障害が少しずつ現れるようになってきたので、それでは、早めに手術をした方が良いでしょうと言われ、根尾教授は京大の学生時代に奇術クラブに所属して腕はプロ並みと聞いていたのでそれならば手先も器用なはずと勝手に思い込み手術をお願いすることにし、1 月初めに申し込んで、術日は 4 月 12 日と決定しました。脊柱管狭窄症の手術は、低侵襲の顕微鏡手術による片側だけの椎弓部分切除術で除圧する方法が現在よく行われているようで、この方法だと 1 泊 2 日の手術で済むそうである。私の場合は、この方法ですとまた、再手術が必要になるとのことで、L4/5 のボルト固定をして、より上位の L2 レベルまでの肥厚骨化している黄色靭帯を広範囲にすれば 1 回で済み、順調にいったら 2～3 週間、普通で約 1 か月の入院は必要との説明を受ける。3 月に入る頃は、連続して歩けるのが 2～3 分と短くなってきていた。手術の前日に入院し、根尾教授より指導医の中野先生（学 44 期）、主治医の矢野先生（学 58 期）同席のもと明日受ける手術のリスクについての説明を、家内と共に聞きました。特に危険なリスクは、1) 黄色靭帯肥厚骨化部と脊髄硬膜の間がうまく剥がせるかどうかがこの手術のポイントであること、2) 剥がす時、癒着が強くあり硬膜を傷つけると脊髄液漏れや感染の危険が一挙に増すこと、3) 術後、血腫ができると予後がよくないこと、4) 固定ボルトをねじ込んだ時、椎体を突き抜けて前面を走っている大動脈や大静脈を傷つける可能性もあることなど、もっと多くの細かなリスクの説明を受けたが残念ながら失念してしまいました。説明後、病室に戻った時にバイタルチェックがあり、血圧が 170/100mmHg まで上がっていた。

手術当日、麻酔科の南教授が直接手術室に向かえてくれていた。学長の時、私から教授辞令をもらったとのこと。他に、教え子の香川医大 1 期生で昨年香川県人会でご一緒した梅垣先生

がついてくれるとのこと。いろいろむかし話をしている間に意識が無くなる。手術が終わって麻酔が覚めた時、呼びかけられて回復室に移動し、家内と面会する。指導医の中野先生がこられて手術は全て順調に進行し、薄い膜（黄色靭帯）もかなり肥厚して脊髄を圧迫していたが綺麗に剥がすことができたので、歩行ができることになること保証しますとのこと。膜が剥がれるとそれまで圧迫されていた脊髄硬膜が脊髄圧で押されて膨らんできて拍動し始めるのが認められたとのことである。手術は、麻酔の前後時間を入れれば 5 時間と予定通りの時間であった。導入麻酔と手術の準備、術後の覚醒までの管理時間を除くと実質 4 時間足らずの手術であったことになる。今回の手術は、L4/5 の椎間板の袋の中身を掻き出し代わりに、除去した椎弓の骨を埋め込んであるのでこれが骨化して周囲の骨と一体化するのに半年ほどかかるのでそれまで無理をしないこと、もし無理をするとねじ込んだボルトがゆるみ再度ねじ込むことができないので起きているときは常にコルセットは付けておくようにとの注意を受ける。それにしても、術中に気管内挿管をされて麻酔を受けていたはずなのに、挿管抜去後、喉に全くの違和感がなく、痰が絡んでゲーゲーすることも全く無かったことが驚きであった。

術後 1 日目。午前中は疼痛コントロールのため回復室（ICU）で過ごす。南教授によれば、最近では、合成麻薬プレセデックスの登場により術後の激痛を容易に緩和コントロールできるようになったとのことである。今回、新しい手術棟が 4 月 1 日にオープンし、回復室も 16 室ほど増えたので ICU に部屋のゆとりができたので疼痛コントロールが可能になったとのことである。合成麻薬プレセデックスの投与により、呼吸が抑制される場合があるのでモニターが必要な室でないと疼痛コントロールはできないとのこと。プレセデックスの登場と大きな ICU 室で術後の疼痛にも全く悩まさせることなく過ごすことが出来たのは大変幸運でありました。また、最近では脊柱の固定術や固定材料の改良の発展もあり、以前に比べれば手術成績は格段に良くなっているとのことである。術後 2 日目に背中

の管外し、手術着から一般服に着替え、直ぐにコルセットを着用して離床のチェックがありすべて順調であった。午前中に、リハの先生が訪問、簡単な診察とリハと、ローカを少し歩く練習がすでに始まった。術後 3 日目で、簡単な下肢の屈曲後、ローカを馬蹄形の歩行器で、手で押しながらも直立状態で前を見ながら 100 メートルぐらいを歩いてみる。疲れ無し、疼痛無しで順調である。術後 4 日目、静止状態で 5 分間立位を保持することが出来た。立っていることがこんなに楽なものなのか、長らく忘れていた感覚で、気分そう快である。手術後 5 日目、リハビリ師による両下肢の抵抗性の屈曲伸展各 20 回。腰の屈曲伸展 10 回する。今まであまり使われていなかったハムステリング筋の筋力の低下と腰の屈伸力の低下が明らかとなる。立ち上がる時の不安定さが目につくのでスクワットを練習するとスムーズに立てるようになった。術後 6 日目。朝、CT 検査のため、放射線科に歩いて行く途中、根尾教授に会う。どうですかとの問いに、先生とこうして苦痛もなく直立して話せる事が夢のようで、先生が名医に見えてきましたというと、私どもは、先生の加齢を治したわけでありませぬのでくれぐれも無理はなされないようにとの名言をいただく。以後、順調に経過し、当初、5 月の連休末に退院予定していたが、連休前の 4 月 28 日、入院後 16 日目に無事退院する事ができた。最後になりましたが、お見舞いに来てくださった方々、並びに、老健こもれびの代診をお願いした同窓の福永先生にこの場をお借りして厚く御礼申し上げますとともに、62 病棟の職員の皆様には大変お世話になりありがとうございました。

新緑の稲荷山を 30 分ほど散歩してきた平成 28 年 5 月 8 日に記す。

仁泉ひろば

jinsen-park

「ボンダリアン」

文責／宮崎総一郎（学 24 期）
ペンネーム／デイビー宮

名探偵のシャーロック・ホームズには世界中にその熱狂的ファンがいるそうで人々から羨望とやや嘲笑的に、またそれを自ら認めて「シャーロキアン」と呼ぶそうです。私が高校の図書委員長だった時に自分の高校の読書傾向を調べるために文学上のヒーロー、ヒロインの人気アンケートを取りました。その結果、男子学生の人気度ナンバーワンは圧倒的にシャーロック・ホームズでした。私は一介の私立探偵が憧れの人物とは皆真面目に書いたのかと一人で憤慨しました。（ちなみに私はダルトニアンでして、後で熟慮しましたら憤慨する立場にありませんでした）。顧問の先生に立派な分析を書いて頂きまして県の高校新聞コンクールで賞を取りました。女子の憧れはレット・バトラー船長とスカーレット・オハラで男子の女性ナンバーワンはメラニーでした。これについて余談ですが、昔の女性のナンバーワンはメラニーで、時代が下がるにつれてスカーレットになったそうです。一方男性の憧れの女性はずっとメラニーのままだったそうです。女性の進取の精神と男性の保守的な幼稚さが垣間見えますね。

この題名の「ボンダリアン」は熱狂的ボンДФアンと言う意味の私の造語です。007 映画ももう始まってから 50 年になるそうです。わたしが山奥の中学生の時は浜松から天竜川を上流にバスで遡り 2 時間の所に住んでいました。そこから下流に 1 時間行ったやや「お町」には映画館がありました。大友柳太郎の黒頭巾や劇場版隠密剣士をワクワクしながら鑑賞したものです。ある日、映画館前に東映時代劇ファンから見たらショッキングな次回上映予告のポスターが貼ってありました。映画館の正面に普段より一回り大きくそこだけスポットライトが当たっているように輝いて見えました。東映や日活、東宝や松竹、もちろん大映、新東宝の型にはまったポスターで無く、ほとんど人物のアッ

プで題名も斜めで漢字数個の堅苦しいものではなく日常会話のフィーリングでした。純真な子供心を震撼させた次週上映の映画のポスターは薄い水着のグラマーなお姉さんが怯えて逃げ惑っているものでした。その題名は「007 は殺しの番号」と言うイギリス映画のポスターでした。その頃は純朴な田舎少年でしたが特殊能力があり、薄い水着は透視できました。お姉さんの名前がアーシュラ・アンドレスと言う女優さんでした。習ったばかりの英語でも un-dress（ドレスを着ていない）の意味はわかりました。これも田舎少年の特殊能力で英語の綴りから立体像が頭にカラーで形成されました。このポスターとの幸せな出会いがその後の私の人生に大きく影響を与えました。

次の年には「007 危機一発（後年改題されてロシアより愛を込めて）」が封切りされて 007 という文字が強烈に頭に刻み込まれてしまいました。これも大好きな「怪傑黒頭巾危機一髪」と「一発」の字が違うのが心に引っかかりましたが、大人になりこれがわざと仕掛けたサブリミナル効果という事が解かりました。仕掛け人はあの水野晴夫先生でした。おや？と思わせて脳の無意識領域に記憶させるものです。あの名作西部劇の「駅馬車」も、もともと「地獄馬車」と命名されそうなのを配給映画会社の社員だった淀川長治先生が改題して大ヒットさせました。「駅馬車」？ これだけでは何の馬車か見当もつきませんね。

本日の題名「ボンダリアン」はそこを狙った訳では有りません。念のため・・・

最近、必要に迫られてこの「007 は殺しの番号」改題の「ドクター・ノー」の字幕作成をすることがありました。この映画の海外 3D バージョンが手に入りましたが音声スペイン語でした。イタリア、スペイン、フランスでは今 3D 映画が流行しているのです。ラテン系のバイタリティーで昔の映画を手当たり次第に 3D 化、カラー化しているのです。コンピュータを使って簡単に出来るそうで、そのほうが商品価値が上がり高く売れるそうです。「アマゾン

ネットの普及で普通なら陽の目を見ない物まで簡単に探すことができる様になりました。便利を通り越して恐怖さえ感じ始めています。

話題がずれてしまいました。ボンドに戻ります。そこで改めてネットで手に入れた英語のシナリオを見直したら新たな発見がありました。中学時代には気にも留めませんでした。映画の序盤からボンドがウオッカ・マティニを注文するのです。それも今では伝説の「シェイクして。ステアせずに」と、はっきり発言するのです。この伝説の始まりは当時や中年に足を踏み込んだ時代はまったく気が付きませんでした。赤玉ポートワインを甘くて美味しい最高の葡萄酒と決め付けていた時代です。彼我の文明の違いを思い知らされました。追い討ちだったのがドクター・ノーのセリフです。ノー博士がボンドにマティニを勧めます。ボンドが「ウオッカか？」と尋ねると、博士は得意そうな顔をして「当然！」と答えます。大学の頃に見た時は少し知識がついていましたのでマティニはウオッカベースもありか?!と納得しました。高級シャンペンの銘柄、ドム・ペリニオンもこれで敵を殴ってはもったいないのだ、とか生産年によって値段が違うとわかりました。又、飲む適温やビートルズを聴くときは耳栓が必要と「007 ゴールドフィンガー」で、肉には赤ワイン、魚には白ワインと「ロシアより愛を込めて」で、日本酒の燗の適温まで「007は二度死ぬ」で学びました。以来、ボンド映画がいろんな意味で教科書になりました。これから大学時代はホワイトホースのスコッチからヘネシーやカミュのブランデーに入門し、やはりカクテルはシェイクしなければならないと納得しました。医化学で「天使の分け前」の学問的理由を知り、亀の甲の並び方で VSOP の意味が解かりました。医者になり、医学会で地方出張が増えて「地酒」「焼酎」「泡盛」「マイタイ」「テキーラ」等々レパートリーが次第に増えていきました。ついにアルコール度数 76 度のラム酒、「レモンハート」の味がわかるようになりました。これは消毒用アルコールと同程度でした。これが積み重なり 10 年前に脳出血を起こして倒れてしまいました。

この時にリハビリの励みになったのがシェイカーを振る練習です。謙虚に場末のバーから始めて（イメージ上）、1 年も経つ頃には新宿の高層ホテルの最上階のバーでも通用する腕になりました（イメージ上）。これで上半身のリハビリはほぼ完成です。下半身は私の大好きなジョン・ウェインの決闘シーンの再現です。これはイメージでなく実際に子供用の木馬に跨って左手にピストル、右手にライフルを持って手綱を口にくわえてライフルを頭の上で回転させながら敵に突撃するのです。さすがに病院にあった眼帯は気が引けましたので着けませんでした。シェイカーもライフルも数年間の血の滲むような練習の甲斐があって何とか様になりました。もともと大学では乗馬クラブでしたので出来たら一度本物の馬でチャレンジしてみようと思います。いずれ深夜にナイトスクープでテレビに映ったらアアそうかと思ってください。もう一人の憧れの英雄、チャールトン・ヘストンのベン・ハーの真似は病院のスタッフに松原公園でリヤカーを引かせてもカッコ悪いと思いますので練習はしていません。

リハビリでも何か目標を決めて努力すると軽度のストレスホルモン分泌とエストロゲン、アセチルコリンが脳から分泌され練習に張りが出ます。目標が少しでも達成されるとドパミン分泌や報酬系の賦活とその結果、エンドルフィンが分泌されて幸福感が得られるのではないかと自己考察しました。ちょうど善い事をする和幸福になるのと同じです。いわゆる「感動の共感・共鳴」です。達成感や幸福感が得られるのと、脳内分泌の関連性が考えられました。セロトニンやオキシトシンまでは考察が到っておりません。この時にナロキサンを使って確認作業をしたとは思っていません。

話はまた変わりますが、ボンダリアンにとって今年もうれしい年末になりました。007 の最新作の「スペクター S・P・E・C・T・R・E」が封切られるのです。シャーロキアンにとって「モリアーティ教授」、明智小五郎にとって「怪人 20 面相」に勝るとも劣らぬ恐ろしい名前です。ついに来たか！とボンダリアンをうならせる題名です。テロ、誘拐、恐喝、

対スパイ活動を生業とする特別組織の頭文字をとって付けた、泣く子も黙る恐ろしい国際組織です。レインボーマンの「死ぬ死ぬ団」のような物と理解してください。007 映画にとっても遂にやって来た題名です。首領が「エルンスト・スタプロ・プロフェルド」と言ういかにも東ヨーロッパ出身の没落貴族の末裔をうかがわせる怪しげな名前です。ニヤけたショーン・コネリーのボンドも思わず顔が青く引き締まるような名前です。スペクターの名前は第一作の「殺しの番号」から出てきておりボンドもリクルートされかけましたが、プロフェルドの顔が画面に出て来るのは日本が舞台の「二度死ぬ」から丹波哲郎に手裏剣で手に重傷を負わされました。新作ではボンドとの宿命的な関係が明らかにされます。ボンドの銃はワルサー PPK でした（ピンピンコロリ）ではなく（軍・警察用短銃）という意味です。あまり高機能ではないようで屋根から落とすだけで 2 回も暴発しました。この最新作のエンド・タイトルでも次回作で帰ってくると明言されていましたからまだこの先もボンダリアンを喜ばせてくれるでしょう。この最新作でも「ウオッカ・マティニ」が出てきますが、今度は「ダーティーで」と注文します。今は「ゲーグル」がありますので数日考え込まなくて済みました。オリーブのビンに入っているジュースを少量混ぜるのです。これでカクテルが濁るのです。それで、汚い（ダーティー）なのです。映画ではさらに強調するためにオリーブが 2 個使われていました。またこれでバーテンさんから「バカボンダリアン！」と口元で皮肉っぽく薄ら笑われそうです。

デイビー宮は「ダースページェン」で帰ってきます。

編集部より

会費納入のお願い

年会費

平成 28 年度 10,000 円

平成 27 年度 10,000 円

平成 26 年度 10,000 円

納入のご協力をよろしくお願い致します。

事務局 会計係

原稿募集のお知らせ

仁泉会ニュースの原稿を募集しております。日々の診療で感じられた事、研究報告、趣味のお話やクラス会や支部会のご報告なんでも結構です。

ご投稿お待ちしております。

●47 巻 5 号（平成 28 年 9 月 1 日発行）

締切 平成 28 年 7 月末日

●47 巻 6 号（平成 28 年 11 月 1 日発行）

締切 平成 28 年 9 月末日

●送付先：仁泉会事務局

〒569-8686 高槻市大学町 2-7

E-mail：jimuj@jinsenkai.net

FAX：072-682-6636

写真募集のお知らせ

誌面を彩るお写真も新たに募集します。季節の風景、お住まいの地域の情緒ある街並みなどをお送りください。なお、掲載時期及び掲載の有無に関してはご一任くださいますようお願い致します。



写真ご投稿 「高槻市民憲章」西村 保先生（学 4 期）

リレーエッセイ

同窓って、
なんとありがたいものでしょう

月山芙蓉（学 49 期）



前号、丸川治先生（学 32 期）からリレーを引き継ぎました、学 49 期生、月山芙蓉です。丸川先生には、大阪医大若手医師の会『若竹医師の会』や、多種の宴などでとてもお世話になっております。

自己紹介をさせていただきます。私は、平成 12 年大阪医大を卒業し、胸部外科学教室（当時佐々木進次郎教授）に入局しました。たくさんの先生方に、御指導頂き、なんとかやってこられたと感謝しております。また、平成 25 年より茨木市で開業しましたが、同窓・同門ということだけで、面識のあるなし関係なく、科を問わず、いろいろな先生方が御相談にのってくださり、また御支援してくださり、とても親切にして頂いております。同窓とはなんとありがたいものだろうと、つくづく思っております。『仁泉会』や、同窓が集まる『若竹医師の会』などが益々発展していくことを心より願います。同窓・同門の先生方、今後とも御指導・御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、これといって趣味のなかった私ですが、開業してハマったものがあります。それが『走ること』でした。開業時に来院された患者さんで、「フルマラソンに出場する」という 50～70 歳代の方々が数人いました。その頃の私は、「何が楽しいのでしょうか？」と頭の中は「？」だらけでしたが、あまりにもその方々が、若々しく楽しそうにお話しされるので、「一度走ってみよう」と、自宅近隣を走ってみることにしましたが・・・思ったより走れずに、2～3km も走るとうんざりしてくることを経験しました。

何度走っても同じ気分。そして思ったことが、「みなさん、なんで走れるのでしょうか?」。ここからスタートした私の『走ること』。どうやったら楽に走れるかを考え、長距離を走る前日は飲酒等も控え、今まででは考えられない規則正しい生活となりました。フルマラソンのタイムは決してよいものではありませんが、完走するごとに達成感を味わっております。いつか 100km マラソンを完走したいと思いながら、今夏は 50km マラソンに参加したいと考えております。いつまでこの趣味が続くかわかりませんが、しばらくは楽しんでいけそうです。

最後に、次号のリレーエッセイですが、茨木市で御開業されており、多種多様なことをご相談させて頂く、先輩の丸山栄勲（学 45 期）先生にお願いしております。

大阪医科大学 41 会同窓会のお知らせ

私たちも大阪医科大学を卒業して 50 年を数えることとなります。これを記念して今年度は同窓会を京都で執り行いたいと存じます。是非多数の皆さんのご参集を切望しております。

日時：平成 28 年 11 月 19 日（土）～20 日（日）

場所：祇園 畑中

〒605-0074 京都市東山区祇園町南側 505（八坂神社南側）

Tel 075-541-5315

観光：20 日（日）バスで京都の紅葉を訪ね、昼食後 pm3:00 頃
京都駅にて解散予定

問い合わせ 勸田絢一

Tel 0774-45-1280 Fax 0774-45-1283

e-mail aw-sudachi@gol.com

46 会（昭和 46 年卒業）開催の御案内

長らく開催されていませんでした 46 会を下記の日程で予定しました。多数の先生方のご参加をお待ちしております。尚、詳細は 8 月中に再度ご連絡いたします。

記

日時：平成 28 年 10 月 15 日（土）午後 6 時～

場所：新阪急ホテル（大阪梅田）06-6372-5101

幹事 安藤嗣彦、木野昌也、栗本一孝、黒川彰夫

エッセイ

オリンピック物語 (3) 思い出のメダリスト達

西村 保 (学 4 期)

日本が初めてオリンピックに参加したのは 1912 年第 5 回ストックホルム大会 (スウェーデン) である。選手は短距離の三島弥彦、マラソンの金栗四三の 2 名で、団長は講道館柔道の創始者である嘉納治五郎であった。しかし成績は散々で三島は 100 米走、200 米走に出場したが、何れも予選を通過できなかった。金栗もマラソンの途中でリタイヤーした。後年、金栗はこの体験から世界と戦うためには学生の鍛錬が必要と考え箱根駅伝を立案した。

オリンピックに女子の陸上競技が登場したのは 1928 年第 9 回アムステルダム大会 (オランダ) からで、人見絹江が 800 米走で日本人女性として初めて銀メダルを獲得した。特筆すべきはこの大会で織田幹雄が三段跳びで日本人、いやアジア人として初めて金メダルを獲得したことである。続いて 1932 年ロスアンゼルス大会 (アメリカ) で南部忠平、そして 1936 年ベルリン大会 (ドイツ) でも田島直人が金メダルを獲得し、三段跳びは日本のお家芸と称された。更にアムステルダム大会では鶴田義行が 200 米平泳で競泳史上初めての金メダルを獲得した。

1936 年ベルリン大会 (ドイツ) で午前 10 時に始まった棒高跳びは長時間決戦となったが、アメリカのメドウズが優勝した。そして日本の西田修平と大江季夫とが 2、3 位を争ったが決着がつかなかった。帰国後に両者は銀、銅メダルを半分に切って繋げたメダルを作った。友情のメダルとして名高い。後年、大江季夫はフィリピン戦線で戦死した。27 才の若さであった。一方の西田修平は 87 才で世を去った。更にこの大会では、200 米平泳ぎで前畑秀子が日

本女子として初めての金メダルを獲得した。時差の関係で放送は深夜に及んだが「前畑がんばれ」と連呼した河西三省アナウンサーの放送には全国民が熱狂した。これは歴史に残る名アナウンサーと云われている。この当時私は小学 1 年生だったが、父と一緒にラジオに釘づけだった事を覚えている。同じく 200 米平泳ぎでは 1992 年バルセロナ大会 (スペイン) で、当時 14 才だった岩崎恭子が金メダルを獲得した。女子では最年少の金メダルである。その時のメッセージで未だあどけない少女の「これまで生きてきた人生の中で今が一番幸せ」との答えに列島のおじさん、おばさんは抱腹し、大きな拍手を送ったのであった。一方、男子の最年少金メダルは 1932 年ロスアンゼルス大会 (アメリカ) での競泳 1500 米自由形で金メダルを獲得した北村久寿夫で同じく 14 才であった。

日本馬術競技が得たメダルは長い歴史の中で金メダルが一個だけである。1932 年第 10 回ロスアンゼルス大会 (アメリカ) で西竹一騎兵中尉は愛馬ウラヌスを操り、鞍上人なく、鞍下馬なく人馬一体となって次々と障害物をクリアして金メダルを獲得した。大観衆は「バロン (男爵) 西、バロン西」(西は爵位を持っていた) と連呼して声援した。その時の優勝インタビューで西は「We won.」(私達は勝った) と答えた。つまり、私と馬が勝ったのだとの意味であり、大観衆は更に感動したのである。後年西は馬を戦車に乗り換え中佐に進級し、戦車連隊長として硫黄島で勇戦奮闘した。そして最後の場面でアメリカ軍は拡声器で「バロン西、あなたに名誉ある降伏を勧める。ロスアンゼルスオリンピックで優勝したあなたを我々は尊敬を持って迎え入れる」と放送した。しかし西はこれに答えることなく壮烈な戦死をとげた。バロン西 42 才であった。西はウラヌスのたてがみを身に付けていたと伝えられている。そのウラヌスは動物の本能で主人の最後を知っていたのだろうか？ 西の戦死した一週間後に死んだ。馬としては高齢の 26 才だった。

1964 年、アジアで初めての東京オリンピッ

クが開催され、敗戦後の廃墟の中から見事な復興ぶりを世界に示した。獲得したメダル数も最多であった。なかでも円谷幸吉のマラソン銅メダル、東洋の魔女と云われたカネボー貝塚の女子バレーの金メダルに日本中が熱狂した。新幹線、高速道路など、日本の近代化はこの時に始まったのである。

本誌が発刊された頃はリオデジャネイロオリンピックの開幕が秒読みになっているだろう。球技、格闘技、体操などはメダルの量産が確実であろうが、競泳、陸上競技も多くのメダルを獲得して、4 年後の東京オリンピックに繋げて欲しいものである。



まんが (第 20 回)

ファン

機動戦士ポンタム (学 31 期)



会 員 著 書



「生死と医療」

佐々木恵雲（学 35 期）／著
出版社／本願寺出版社
価格／¥700＋税

書評

文責／田中俊典（学 33 期、第一内科非常勤医師、
藍野大学短期大学部教授）

面白い本には二通りある。話が面白すぎて読むのをやめられず一気に読みきってしまう本。もう一つは、読んでいううちに思考が刺激されて、頭の中にいろいろな考えが溢れ出して、遅々として読み進められない本である。佐々木恵雲先生（昭和 61 年卒、藍野大学短期大学部学長）の「生死と医療」（本願寺出版社）

は、紛れもなく後者であると思う。この書評を書くにあたって読み返してみたのだが、一度は読んでいながらもかかわらず何度も立ち止ってしまい、なかなか前に進めることができなかつた。別に難解な文章が書かれているわけではない。むしろ平易な文章で、我々にとって身近な例をあげつつ書かれているので、余計に自分の身に照らして考え込んでしまうのだ。

先生はこの本で何を書きたかったのか。少し長くなるが前書きから引用してみる。

『自らの死と向き合うためには、指針となるべき考えが必要でしょう。しかし現世での享楽のみを説く物質中心主義のもと、急速に伝統・文化・宗教といった価値観は衰退し、地域社会が崩壊することで、人と人とのつながりも希薄化しつつあります。そのようななかで、私たちはまさに羅針盤なき船のように孤立し漂流していると言えましょう。このような時代だからこそ、医療と仏教が協力して、「死」の問題のみならず、「生老病死」に対し新たな視点を持つべきと考えます。』

多死社会となりつつある現代において「死」について真正面から向き合うことの重要性は言われて久しいが、いまなお医学と宗教の間であって曖昧で、しばしば我々を不安に陥れる「死」にまつわる問題に対して、新しい切り所となる考え方、宗教的に言えば「救い」を模索しようというのである。まさに現役の医師であるとともに僧侶である佐々木先生の面目躍如たるテーマだといえよう。

前著「臨床現場の死生学 関係性に見る生と死」（法蔵館）で、先生は人称別の死をとりあげ、「一人称の死」すなわち自分自身の死は決して客観的に認識することはできず、その部分を受け持つのが宗教の役割の一つであるとし、一方で、「三人称の死」すなわち他人の死は科学的に取り扱うことができ、主に医学の対象となるものであるとした。そのうえで

「二人称の死」つまり身近な人の死には、医学的な死だけでなく、故人との生前の関係が失われ、そしてそれが再構築されるというプロセスが存在するというを指摘し、これを広義の「関係性の死」と呼んだ。関係性の死は肉体が死ねばすぐにやってくるのではなく、肉体の死後、ときには何年もかかってゆっくりと進むこともある。こういった側面に目を向けないと「二人称の死」の本質は理解できないのであると論じた。

本書ではさらに論を進めて、死を理解するために「いのち」についての考察がなされる。生物学的な生命ではなく「いのち」とは何か。何のために「いきる」のか。そもそも多くの人工物が何かの目的のために創造されたのと同様に、「いのち」が存在するのに目的はない。であるがゆえに人工物はその目的を達成できなければ存在意義はないのに対し、「いのち」には目的を達成したかどうかで存在意義を判断できないのである。あえて言うならば生きることが「いのち」の目的なのである。このことを先生は、「いのち」とは生きるという「願いをかけられた存在」、何か大いなるものの願いによって存在するのが「いのち」であり、真に尊崇すべきものこそ「いのち」なのだという。「なぜ人を殺してはいけないのか」という問いは、論理遊比的には存在するとはいえ「いのち」を理解する限り、ありえない質問なのである。

では、これほどまでに尊ぶべき「いのち」を我々はどのように生きればよいのか。我々は生きている限りストレスにさらされ続けている。このストレスからどうすれば身を守り人間らしく生きることができるのか。人によって、ストレスは気合で乗り切ったり、別の行為で発散させたり、いろいろ方法はある。ストレスに刃向かうでもなく流されるでもなく、柳の枝のようにストレスを受け流すというやり方もあるだろう。しかしながら人生最

大のストレスと言われる近親者の死すなわち二人称の死に直面した人は、どうすればいいのか。簡単に対処できそうもない強力なストレスである。

この難問に対して先生は一つの答えを用意している。それは「思い出にする」ということ。忘れるのではなく、ましてやいつまでも過去の思い出に（現在の感情として）とらわれるのではなく、「思い出にする」ことが故人との新しい関係性の構築、すなわち「関係性の死」のための最も優れた方法だということ。これは近親者の死に直面した人にどのように向き合っていくのか、いわゆるグリーフケアのために医療者、宗教者は何ができるのかということの指針ともなる考え方である。

本書のタイトル「生死」は「せいし」ではなく仏教の世界では「しょうじ」と読む。「せいし」と読むならば「生」と「死」は対立した概念であるが、「しょうじ」と読めば、「生」と「死」は反対語ではなく連続した状態を表すのだそう。なるほどこういった仏教的ものの見方が、医学の科学的な思考だけでは対応できない「二人称の死」への対処に必要なのだと強く感じた。そしてこのなかにこそ、『「死」の問題のみならず「生老病死」に対し新たな視点』が得られるのだろう。

ここに紹介したのはほんのさわりの部分だけであるが、本書は随所に先生の医師として僧侶としての、自らの豊富な経験がちりばめられていて、難しいテーマであるのにもかかわらず、身近なお話として読ませながらも考えさせる「面白い本」である。ぜひとも医療者の先生方におかれましてはご一読されることをお勧めします。

新聞切抜

SBS 静岡健康増進センター座談会

教えて！健康

テーマ 動脈硬化の怖さを知ろう 第1回 動脈硬化はなぜ怖い？



日本人に増えている「生活習慣病」の原因の一つに、「動脈硬化」があります。自覚症状がないまま進行すると、心臓や脳の病気を引き起こします。がんに次いで、日本人の死因の上位を占める心疾患や脳血管疾患を予防するためにも、動脈硬化をいかに予防するか、3回にわたり専門家による最新の医療情報を紹介します。第1回は「動脈硬化はなぜ怖い？」です。

(企画・制作/静岡新聞社営業局)

生活習慣病の原因は動脈硬化

脳や心臓の病気の引き金

動脈硬化は、血管の内側にコレステロールや中性脂肪がたまり、血管が狭くなる病気です。血管が狭くなると、心臓や脳に十分な血液が送られなくなり、心臓病や脳卒中の原因になります。また、動脈硬化が進むと、血管が脆くなり、破裂して出血を引き起こすこともあります。

進行すると...

- 心臓：心不全、狭心症、心筋梗塞、高血圧
- 脳：脳梗塞、脳出血、くも膜下出血
- 大動脈：大動脈瘤破裂
- 脚：脚動脈硬化症



- 原因**
- LDL(悪玉)コレステロール ●高血圧 ●肥満
 - 喫煙 ●糖尿病 ●運動不足 ●喫煙
 - 高たんぱく食 ●ストレス など

静脈硬化について

静脈硬化は、血管の内側にコレステロールや中性脂肪がたまり、血管が狭くなる病気です。静脈硬化は、動脈硬化よりも進行が遅いですが、最終的には動脈硬化と同様の状態になります。

動脈硬化は男性に多い

動脈硬化は、男性に比べて女性に多い病気です。これは、女性にはエストロゲンという女性ホルモンがあるため、血管が丈夫になるからです。しかし、閉経後は女性ホルモンの分泌が減少し、動脈硬化のリスクが高まります。

動脈硬化の予防

動脈硬化を予防するためには、生活習慣を改善することが大切です。具体的には、禁煙、適度な運動、バランスの取れた食事、ストレスの解消などが効果的です。

治療法

動脈硬化の治療法は、薬物療法と手術療法に分かれます。薬物療法では、コレステロールを下げる薬や血圧を下げる薬が主に使われます。手術療法では、血管を狭くしている部分を切除したり、人工血管を移植したりする方法があります。

企画・協賛/SBS静岡健康増進センター 静岡市駿河区豊島3-1-1 電話 054(262)1109



小野寺知哉 小野寺知哉 小野寺知哉



向井英之 向井英之 向井英之



吹田浩之 吹田浩之 吹田浩之



土屋厚子 土屋厚子 土屋厚子



遠山和成 遠山和成 遠山和成

◆座談会参加者

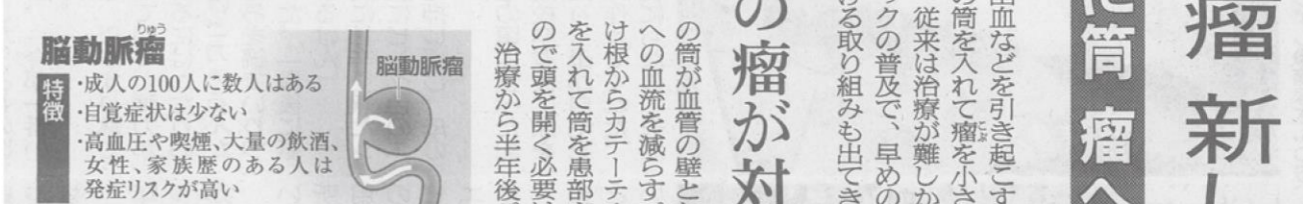
◆聞き手

新聞切抜

脳動脈瘤 新しい治療法

血管内に筒を挿入して血流を防ぐ

破裂すると、くも膜下出血などを引き起こす「脳動脈瘤」。血管内に金属製の筒を入れて瘤を小さくする新たな治療法が登場した。従来は治療が難しかった大きなものが対象だ。脳ドックの普及で、早期の治療が増える一方、不安を和らげる取り組みも出てきた。

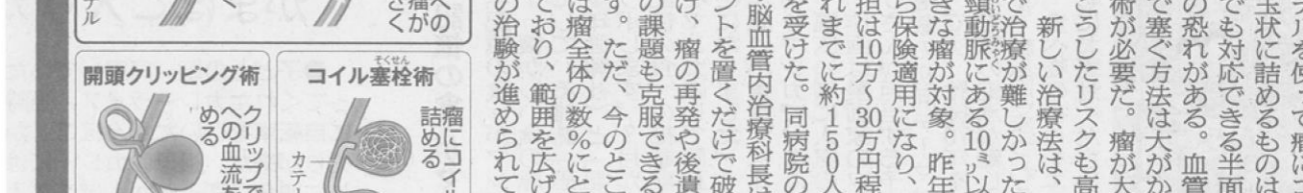


10ミリ以上の瘤が対象

大阪府高槻市の女性(80)は2014年の暮れ、視界がゆがんだり、見るものが二重になったりするようになった。白内障の影響かと思ったが、眼科で「脳に何かある」と言われ、大阪医科大学付属病院(大阪府高槻市)を受診。検査で、右目奥の血管に直径2センチ近い瘤が見つかった。脳に向かう動脈の曲がった部分にあり、神経を圧迫していた。

脳動脈瘤

・成人の100人に数人はある
・自覚症状は少ない
・高血圧や喫煙、大量の飲酒、女性、家族歴のある人は発症リスクが高い



主な治療法

・開頭クリッピング術
・コイル塞栓術

従来の治療法はそれぞれ一長一短がある。開頭して瘤の根元をクリップでとめる方法は確実に破裂を防げるが、神経に傷がつくと後遺症の心配がある。カテーテルを使った新しい血管内治療は、脳動脈瘤は破裂すると、くも膜下出血を起こす。年3万~4万人が発症し、3分の2が、死亡か重い後遺症が残るとされる。

脳ドックで発見増加

脳動脈瘤の数は、成人100人当たり3~5人にあるとされる。一般に高血圧や喫煙、大量に飲酒する人に多い。頭痛やめまいなどの自覚症状は少ない。

日本脳神経外科学会が約6千人を対象に実施した調査によると、破裂の危険性は、3~4mmの瘤と比べ、7~9mmは約3倍、25mm以上は約76倍高かった。全体の破裂率は年約1%だった。日本脳卒中学会が15年に出した指針では、直径が5.7mm以上で治療を検討すべきだとしている。

国立循環器病研究センターの高橋淳・脳神経外科部長は「大きさや場所、形で破裂率は変わる。合併症や年齢などを考慮して治療の有無や方法を決める必要がある」と話す。

未破裂の瘤の治療件数は、日本脳ドック学会は、別の医師に意見を聞くセカンドオピニオンを勧めている。今後、治療法や破裂率などを説明するビデオを医療機関に配る予定だ。

★★★静岡新聞の「教えて健康」に 吹田浩之先生(学36期)が参加された座談会の記事が掲載されました★★★

★★★2016年4月20日付け朝日新聞に掲載された本学の取り組みの記事をご紹介します★★★

冊子切抜

文化人シリーズ

を開設しました。現在は、ヴォーリス記念病院（参照：本誌35頁）として、地域医療また介護や福祉分野にも活動を広げ貢献し続け、もうすぐ100周年を迎えようとしています。

1919年（大正8年）暮時の小野藩主で維新後子爵となった「柳末徳」の三女「柳満喜子」と結婚します。二人が知り合うことになった経緯は、満喜子の実兄「柳恵三」が広岡家に養子入りし、その兄が東京の洋館や神戸の本邸の設計をヴォーリスに依頼した際、そのころ広岡家に寄宿していた満喜子が通訳として参加したことで出会います。

その後、幾多の困難を乗り越えて、ヴォーリスが設計した明治学院のチャペルで挙式を行いました。満喜子は、神戸女学院音楽部ピアノ科で学び、9年間の米国生活で当時の米国での教

育事業や社会状況の実際を見聞きし、近代女性にふさわしい意識と生き方を身に付けていきました。満喜子は夫とともに、生涯教育に力を注ぎ、近江八幡市に多くの教育施設を残しています。ヴォーリスも音楽に造詣が深く、たくさんのお詩、曲を残しています。同志社のカレッジソングの作詞もヴォーリスによるもので、今も愛唱されています。また、彼が作詞作曲した讃美歌が、236番「神の国」というタイトルで讃美歌集（1954年版）に収められています。音楽という点でも、二人は共鳴しあっていたのではないのでしょうか。

徐々に戦争の影響が深まっていく中で、米国人のヴォーリスにはこのほかに状況が難しくなっていたと思われ、そして昭和16年、まず満喜子の籍に入り、一柳米米留（米国から来て留まった人）となりました。翌17年、軽井沢に疎開。軽井沢にも

多くのヴォーリスの建築物が残っています。天皇陛下と皇后陛下の「テニスコートの恋」の舞台にもなった、軽井沢会テニスコート・クラブハウスもヴォーリスの手によるものです。現在、ヴォーリス記

念館（近江八幡市ノヴォーリス旧宅）となっている幼稚園の教員宿舎は、ヴォーリス夫妻の終の棲家です。ヴォーリスの関わった住宅は、暮らす人のために、心のこもった心配りが随所に工夫されています。ヴォーリスの建築物がいまでも多くの方に愛されるのは、暮らす人々も大切に仕込んできたからではないでしょうか。

近江八幡市のヴォーリス旧宅を後にする時、玄関に靴を履くための木製の長椅子が設置されていることに気がきました。昔の女学生たちが、袴を着用し編み上げブーツをはいていたことに対する配慮なのです。木の温かさ、座り心地の良さ（微妙に勾配が付けられている）を感じたとき、ヴォーリスの「住まう人・使う人」に対する細やかな配りに触れました。その温かさ、優しさがいまでも残るヴォーリス作品の魅力、親しみやすさに繋がっているような気がします。

彼には、多彩な面があり、伝道、建築、医療、福祉、教育、商業、音楽、詩、絵画、書など生涯多方面にわたり活躍してい

主な建築物
山の上ホテル(東京)、旧大同生命ビル(大阪)、大丸本店(大阪)、関西学院(兵庫)、神戸女学院(神戸)、同支社(京都)、神戸ゴルフ倶楽部(兵庫)、豊郷小学校旧校舎(滋賀)、大阪教会(大阪)、東華薬館(京都)等

問い合わせ
■ヴォーリス記念館(見学予約)
TEL.0748-32-2456 FAX.0748-33-6960
■近江八幡駅北口観光案内所
TEL.0748-33-6061

賛美歌 236番「神の国」
1. 地の上(え)にまことのさとりはひらけて、
ひとおばあいする おもひもさかえよ。
2. みだれしむねにも 平和をあたえて、
むさぼるころを 主よ、潔(きよ)めたまえ。
3. 世人(よびと)のさちをも おのれのさちとし、
たがいにたすくる ころをばたまえ。
4. いくきをなげうち、みわざにいそしみ、
みかみのみやこを づかしたまえ。



ヴォーリス記念館

ヴォーリスを訪ねて



ヴォーリス氏による直筆サイン

ウィリアム・メレル・ヴォーリス
日本名 一柳米米留 ひつやなぎ・めれる
(1880.10.28~1964.5.7)

大丸心斎橋本店(大阪市中央区心斎橋筋)が、昨年12月30日に、80年の歴史を閉じました。外観を生かす形で建て替えられ、平成31年にリニューアルオープン予定です。本館は米国出身の建築家、ウィリアム・メレル・ヴォーリス率いるヴォーリス建築事務所が設計監督した歴史ある建物なので、建築関係者、一般市民、多くのヴォーリス建築ファンから保存を求める声が出ているためです。

ヴォーリスの建築物は、ミッション系大学や、個人宅、銀行など多様で、日本全国、および韓国などでも1600にも及ぶ建築設計に携わっています。現存しているものも多く、特に住宅では「建物の風格は、人間と同じくその外見よりむしろその内容にある」との信念で設計されたと伝えられ、大切に住まわれてきた証ではないでしょうか。私達は、ヴォーリスの設計と知らないまま、意外と多くを目にしているにちがいないのです。

ヴォーリスは、3月最終週(4月2日)で終了したNHKの朝ドラ「あさが来た」のモデルとなった「広岡浅子」と深かりし縁があります。浅子の娘婿の妹「一柳満喜子」のご主人なのです。当時、国際結婚が珍しかった時代、華族の籍を抜け結婚にこぎつけたのは、日本の母と仰いだ広岡浅子の並々ならぬ後押しがあったと伝えられています。

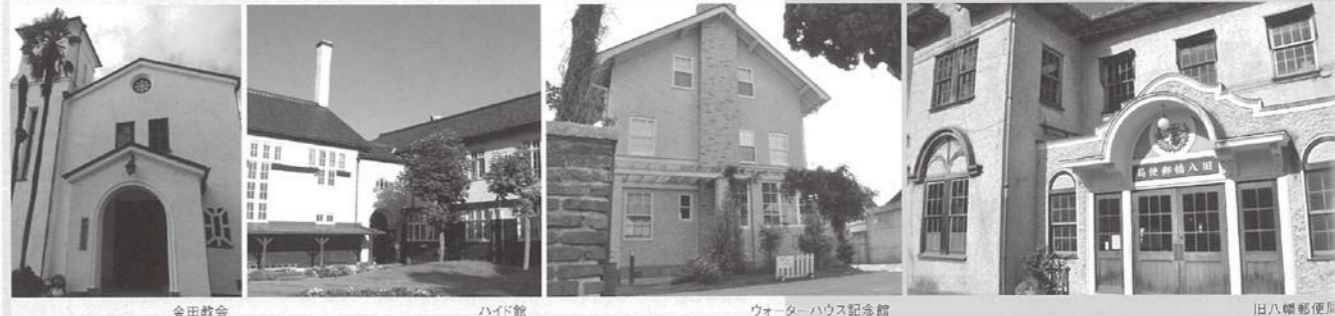
ウィリアム・メレル・ヴォーリスは、1880年(明治13年)10月28日米国カンザス州レブンワース、敬虔なクリスチャンの家庭に誕生します。大学卒業後、大学時代からかわったYMCAで働きだしたのですが、その半年後、1905年(明治38年)24歳の時、そのYMCAの紹介を受けて英語教師としてアメリカから来日、滋賀県近江八幡(当時は八幡)の地に降り立ちました。そのとき、どんなに心細かったでしょう。しかし、彼は、「神様から与えられた近江八幡が、わたしにとっての世界の中心」と考えたのです。それからずっとこの地を愛しこの地で生涯(享年83歳)を終えました。

近江八幡市には、ヴォーリスや仲間たちが建設した異国情緒あふれる洋風建築が今でも数多く残っています。晩年療養中のヴォーリスの元に、三笠宮殿下も見舞いに訪れられています。1908年(明治41年)京都三条のYMCA現場監督の仕事に依頼されます。これを機に建築設計監督事務所を開設し、建築家ヴォーリスとしての活躍が始まります。「住まいは命を養うところである。」という理念のもと、住まう人の立場になって設計をしました。「たとえ建物の目的がどのようなものであっても、まったく簡単な住宅から最も複雑建物に至るまで、最小限の経費をもって、最高の



設計室でスタッフに指示をするヴォーリス

満足を請け負う確かな努力をして建てたことである。」とヴォーリスは語っています。1914年(大正3年)にアメリカの米国メンソレータムの創業者ハイド氏から、ガリラヤ丸(聖書に出てくるイスラエル北部の湖)と、メンソレータム(現近江兄弟社メンターム)の日本での独占販売の権利を得ます。ガリラヤ丸は、琵琶湖の対岸に布教するのに大変方を発揮しました。メンソレータム販売を本格的に始めた大正9年、組織はヴォーリス建築事務所(現一粒社ヴォーリス建築事務所)と近江セールの株式会社(現近江兄弟社)に再編されました。ここでいう兄弟とは、神のもとではみな兄弟という意味です。1918年(大正7年)その時代にはとすれば社会的にも孤立していた結核患者を救うために、私設の結核療養所「近江療養院(近江サナトリウム)」



金田教会

ハイド館

ウォーターハウス記念館

旧八幡郵便局

★★★仁泉会の皆様へ
大学の旧講義棟(解剖館)・現歴史資料館が、ウィリアム・メレル・ヴォーリスの設計による建築物で、国の登録有形文化財に指定されている事は御存知と思います。旧京大科研の建物も壊され、新たにBNCTの治療実験棟(関西特区)として建築が始まっています。卒業生にとってこの旧解剖館は学生時代の思い出を彷彿させる数少ない建築物で、同窓生同志の絆を深めるものと思います。今回ヴォーリスに関する記事が、雑誌「Hello! Doctor」で紹介されていたので、ご一読下さい。(学20期 安藤嗣彦)★★★

冊子 切抜

我 夢中人
WARE MUCHUJIN
Vol. 144

No music, no life.
～ジャズとの出会い～

丸一みどり



筆者近影

私と音楽の出会いは、遡れば幼稚園の頃になります。ヴァイオリンとピアノを習い始めました。ヴァイオリンの先生はものすごく恐い方で、ろくな練習もせずの小学生の私は、毎回泣きながらレッスンに通っていた思い出があります。そんな練習嫌いな私でしたが、なぜかヴァイオリンだけはやめずに、高3まで続けていました。私が通っていた中高の上の大学には音楽部があり、内部進学は音楽部にしようとしていたのですが、なぜか書類提出の日の朝、医学部に行こうと思い直し、書類を提出しませんでした。理由は、好きな音楽を仕事にするのが嫌だというのが、表向きで、実は自分の実力では自分の思い描くような音楽家にはなれないだろうと考えてい

たのです。

その後、無事に医学部に入学しましたが、やはり音楽なしの生活では済むはずもなく、ゴルフ部と掛け持ちでオーケストラ部にも所属していました。卒業後、研修医の頃には仕事に無我夢中で、音楽を忘れていました。しかし、大学院生になる頃には、少し余裕が出てきて、再び楽器に触れなくなってきました。その頃は帰宅が夜遅く、小さなアパートでは音が出せないため、夜中にオケ部の部室で一人こっそり弾いたり、その頃出始めたサイレントヴァイオリンを手に入れて、弾いてみたりしました。でも、もっと楽しく演奏したいというのが、本音でした。ところで、私がジャズに出会ったのは、クリニッ

クを開業する1年程前でした。ある先生に、大阪北新地にあるジャズバーに連れて行ってもらいました。そこは、マスターがピアニスト、ママさんがボーカリストで、毎晩ライブ演奏をしているお店でした。そこで私は初めて目の前で魅せてくれるジャズの生演奏に出会い、すっかり心奪われました。ジャズといえば、大人の音楽というイメージで、憧れはありましたが、まだまだその頃の私には、遠い遠い存在でした。しかし、そのお店ではプロの方々の演奏だけでなく、音楽好きなお客さんたちも演奏に気軽に参加していて、なんだかとても楽しそうでした。音楽好き、ジャズ好きな人々が夜な夜な集まって、歌や演奏を楽しんでいるのです。一人で目的もなく、ただ楽器を練習していただけた私が求めていた、みんなで分かち合う楽しい音楽がそこにあったのです。何度か訪れていると、マスターから「歌ってみたら？楽器は何かするの？」とお誘いを受けました。もちろん、参加してみたいのは山々だけど、全然ジャズを知りませんでしたので、とにかくママさんのボーカルレッスンに通うことにしました。

ですので、ジャズはヴァイオリンではなく歌からのスタートでした。まず自分が歌いたい歌を探るところから始まりました。いわゆるスタンダードナンバーをたくさん聴き、様々な歌手の聴き比べをしていくにつれ、ジャズってなんて奥が深いんだろうと、どんどんハマっていきました。エラ・フィッツジェラルド、サラ・ヴォーンなどの往年のシンガーから、ダイアナ・クラール、ロバータ・ガンバリニ、ジェーン・モンハイトなど現在活躍中のシンガーまで。同じ曲でも歌手によって趣がガラリと変わる。同じ歌手でも一つの曲をスウィングで歌っているかと思えば、他のテイクではボッサで歌ってみたり。楽器とデュオでしつとりと、またビッグバンドを従えて華やかに歌いあげてみたり。自由自在にアドリブを利

かせて、聴衆を引き込み、歌手と楽器たちが音楽で会話する。ジャズには、今まで私が聴いてきたジャンルの音楽にはない魅力がたくさん詰まっていた。

数曲歌えるようになると、お店で歌わせてもらうようになりました。人前で歌うのは緊張するけれど、キマった時の快感はやみつきになりました。さらには、ボーカルレッスンに通う生徒たちの発表会や大阪府医師会軽音楽部の合同ライブで、ビルボードライブ大阪(昔の大阪ブルーノート)の舞台に立つこともできました。いろいろなライブに出演させていただく中で、多くのミュージシャンやジャズ仲間と知り合うことができました。

そんな頃、単独ライブをやってみては？とお声をかけていただきました。私にそんなことができるのだろうか？と、不安でした。当然、歌う曲数が多くなりますし、MCもしなくてはなりません。なにより、足を運んでくださるお客様に楽しんでもらわないと！とプレッシャーでした。緊張と不安の中での初ライブは、確か大阪ミナミのB-Roxyというお店でした。バンドのプロミュージシャンやお客様の声援に支えられ、なんとか3ステージ20曲程をやりきることができました。ものすごい達成感と疲労感に包まれたことを覚えています。

その後は、お声がかかるたびに、年に数回、大阪や神戸のライブハウスに出演させてもらっています。まだボーカルが主体ですが、少しずつジャズヴァイオリンのレパートリーも増やして演奏しています。

これからも、医者としてジャズシンガーの二足の草鞋を履き続けられるように、頑張ろうと思っております。

(みどり眼科クリニック 院長)

★★★大塚薬報 NO.715 (平成 28 年 5 月 10 日発行)に掲載された丸一みどり先生 (学 47 期)の記事をご紹介します。★★★



会員追悼

米花孝文君（学 25 期）を追悼する 文責／飯島崇史（学 25 期、蒼生会楠本病院 名誉院長）

「見よ花 繚乱の 春たけて 陽光うららに 映ゆる時…」

本校逍遥歌に歌われた春の盛りにはまだ早い、小雨混じりの風吹く 2 月 29 日（月）10 時 40 分頃、外来の合間に何の気なくメールボックスを開いてみた。岡山大学消化器外科同門会から訃報の連絡あり。尾道で開業の米花孝文君が 2 月 27 日（土）逝去。本日 13 時から葬儀とのこと。いったい何があったのだろうか。一昨年 7 月に京都での同期会に、卒業後初めての参加ではあったが元気な姿を見せてくれたのに。あの時虫の知らせでもあったのだろうか。それにしても本日 13 時開式とは。時間がない。大阪医大、岡大医学部同期生の中で間に合うのは僕しかないだろう。何とかしなくては。とり急ぎ荆妻に電話して喪服を用意。外来を代わってもらい福山から尾道に車を走らせた。

昭和 45 年入学と同時にサッカー部に入った我々 3 人のうち彼はひとときわ小柄だったが、どこにそんなスタミナがあるのかというくらいよく走った。ミッドフィールダーにはうってつけである。僕はフォワードだったが、すぐ息が上がり、早々と脱落してしまった。酒もそうだ。土佐のいごっそうというだけあって、飲むうちに顔色は赤から青白くなり、それから腰が据わって延々と飲み続ける。飲み屋の帰り、気分高揚し、しばしば逍遥歌を一緒に吟じたものだった。卒業後の進路について僕は香川出身なので、小児外科のある岡大第一外科に入局することにしたが、高知出身の彼も一緒に連れて行ってくれという。入局後、彼

は尾道市民病院、僕は福山国立病院に勤務。その後研究生活などを経て、閉院となっていた尾道の医院を借り受け開業。サッカー部の灰塚先輩が支部長をしている仁泉会広島支部会にはついで出席することがなかったが、地域に根ざした医療に専心し、またお子さんの教育にも熱心で、我が息子と同年のお子さんは岡大医学部に入ったと聞いている。

聞くところによると数年前、借りていたところを買って改築移転。その矢先の昨年 6 月、痛みで発症し精査を受けたところ手術不能膀胱癌と判明。最後まで外来診療を続けることを決意し、外来化学療法を受けながら、本年 1 月まで頑張ったそうである。いかにも彼らしい。亡くなる数日前まで訪れた友人と会話を交わしていたと聞いている。その後急変し還らぬ人となったとのこと、さぞかし無念であったろう。告別式の時、奥様の「まだもう少しと思っていたのに」と嗚咽を嘯み殺す様がそれを物語っているようだった。

葬儀は真言宗の僧侶によって執り行われた。ちなみに我が家の宗派も真言宗である。宗派では通常、遺骨は分骨し、それを高野山に後日納骨するしきたりがある。米花君、先に行ったのなら待っていてくれ。そのうち僕も行くから。彼岸でまた一緒に酒でも飲もうじゃないか。酒が足らねば教えてくれ。下げてゆくから。

合掌 南無大師遍照金剛

本部だより

会員訃報

次の会員が亡くなりました。
慎んでご冥福をお祈り致します。

事務局編集係

高医 16 期 福田 潔先生

平成 28 年 3 月 6 日慢性呼吸不全の為に逝去（92 歳）。昭和 22 年卒。

大阪府池田市にて福田産婦人科医院をご開業になり、ながきに亘り地域医療を支えられました。

ご遺族 長男 勝文様

高医 18 期 由谷三千夫先生

平成 28 年 5 月 28 日病気の為に逝去（92 歳）。昭和 24 年卒。

大阪市港区にて内科を開業されました。仁泉会役員としてながきに亘り会務運営にご尽力いただきました。

ご遺族 妻 美恵子様

高医 19 期 橋本 東先生

昭和 25 年卒。
京都市にて整形外科を開業されました。

高医 20 期 岩田恒和先生

平成 28 年 2 月 8 日血小板減少の為に逝去（90 歳）。昭和 26 年卒。

京都府木津川市にて小児科・内科を開業されました。

ご遺族 子息 健様

学部 1 期 崎山隆達先生

平成 28 年 5 月 7 日老衰の為に逝去（90 歳）。昭和 27 年卒。

天津市堅田病院に産婦人科医として勤務されました。また 82 歳まで財団法人近畿健康管理センター滋賀事業部にお勤めになり、地域医療に尽くされました。

ご遺族 妻 千代子様

学部 1 期 鈴木元太郎先生

平成 28 年 2 月 8 日脳梗塞後遺症の為に逝去（89 歳）。昭和 27 年卒。

卒業後、大阪大学医学部小児科に入局されました。大阪厚生年金病院等のご勤務を経て、昭和 35 年に高槻市にてご開業になり、地域医療に貢献されました。「高槻に生まれ、大阪医大を卒業し、高槻で開業させていただき、幸せな人生だったと存じます。」とのご遺族様の言葉です。

ご遺族 長男 敬一郎様

学部 3 期 松村昭三先生

平成 27 年 12 月 26 日栄養障害による全身衰弱の為に逝去（85 歳）。昭和 29 年卒。

ご遺族 義妹 福岡園子様

学部 6 期 大熊 實先生

平成 28 年 2 月 29 日低酸素脳症の為に逝去（83 歳）。昭和 32 年卒。

卒業後、母校第 1 内科にご入局になり、医学博士を取得されました。東大阪市にて医療法人出藍会大熊内科医院を開設され、理事長として地域医療に貢献されました。

ご遺族 長男 浩様

学部 7 期 細川 栄先生

平成 27 年 12 月 2 日前立腺がんの為に逝去（87 歳）。昭和 33 年卒。

大阪府摂津市にて内科を開業されました。
ご遺族 長男 真哉様（学 31 期）

学部 9 期 鎌谷三夫先生

平成 28 年 5 月 7 日ご逝去。昭和 35 年卒。
兵庫県たつの市にて内科を開業されました。

ご遺族 秀文様

学部 13 期 北川 忠先生

平成 28 年 3 月 26 日直腸がんの為に逝去（80 歳）。昭和 39 年卒。

卒業後、滋賀県彦根市民病院に勤務されました。昭和 51 年 7 月に近江八幡市にて整形外科をご開業になり、地域医療に携わってられました。

学部 15 期 丸茂 仁先生

平成 28 年 1 月 26 日心筋梗塞の為ご逝去
(75 歳)。昭和 41 年卒。

卒業後、母校整形外科に入局され、昭和 54 年に丸茂病院（現：水無瀬病院）院長にご就任になりました。また東京都で整形外科を開業なさっておられました。

ご遺族 子息 岳様

学部 16 期 市川文雄先生

平成 28 年 4 月 2 日間質性肺炎の為ご逝去
(76 歳)。昭和 42 年卒。

高槻市にて市川婦人科クリニックを開業なさり、地域医療に尽力されました。

ご遺族 長男 哲也様

学部 16 期 萱澤俊武先生

平成 27 年 12 月 2 日舌がんの為ご逝去 (76 歳)。
昭和 42 年卒。

聖バルナバ病院勤務、スウェーデンストックホルム南病院にて 1 年研修の後、母校麻酔科に入局されました。生駒総合病院でのご勤務を経て、大阪府堺市にて麻酔科・整形外科をご開業になられ、平成 25 年 6 月に閉院されるまで地域医療に尽力されました。

ご遺族 姉 ミキコ ロフグリーン様

学部 18 期 山村勝三先生

平成 28 年 3 月 18 日膵臓がんの為ご逝去
(75 歳)。昭和 44 年卒。

卒業後、赤穂市民病院に勤務されました。八戸ノ里病院では外科部長をお務めになられ、昭和 63 年に東大阪市にて開業されました。ご開業後も土曜・日曜は枚岡病院にて執刀なさっておられたとのことです。

ご遺族 娘 のり子様

学部 19 期 富永 丹先生

平成 28 年 3 月 30 日多臓器不全の為ご逝去
(73 歳)。昭和 45 年卒。

宝塚市にて整形外科をご開業になっておられました。

ご遺族 長男 亮様

学部 25 期 米花孝文先生

平成 28 年 2 月 27 日膵臓がんの為ご逝去
(65 歳)。昭和 51 年卒。

卒業後、岡山大学第 1 外科に入局されました。5 つの病院にご勤務の後、平成 2 年 4 月に尾道市にて消化器外科医院をご開業になられました。お亡くなりになる 1 カ月前まで診療をお続けになっておられたとのことです。

ご遺族 妻 邦子様

**編集後記**

九州地区懇談会報告とあわせて、福岡県支部長の有吉孝雄先生の博多祇園山笠の記事が掲載されています。山笠を担いで勇壮に街を疾走する姿は見ていてもワクワクします。ましてや担ぎ手の高揚感は言葉では表せないものがあると思います。

「祭り」とは元来神事で、これは古今東西を問わないようです。収穫への感謝や病氣平癒などさまざまことを神仏に祈るイベントでした。その祈りを表すため、神輿等を迎えるために勇壮な儀式を行うようになり、華やかな演芸などの演出がなされるようになりました。博多祇園

山笠もしかりです。また、祭りは地域コミュニティが団結する機会でもあったと思われ、現在でもそうではないでしょうか。祭りをを行うのには人手も手間もかかりますが、これを地域の人々が盛り上げてゆき、現在まで受け継がれてきました。一年は祭りに始まり祭りで終わるとい方もおられるでしょう。ただし、毎日が「お祭り騒ぎ」ではちょっと困ります。年に一回ぐらいがちょうど良いのでしょうか。そういえば仁泉会総会も年に一回でした。

(治)

仁泉会事務局メールアドレスについて

この度、事務局のネットワーク整備に伴い、2 つあったメールアドレスの内、jinsenkai@etude.ocn.ne.jp は平成 27 年 11 月末日をもって廃止となりました。今後は jimu@jinsenkai.net のみとなりますのでよろしくお願い致します。

廃止： jinsenkai@etude.ocn.ne.jp

現行： jimu@jinsenkai.net



ハードルをジャンプ!!

地元で 50 年

薬袋・診察券・カルテなどの
医療印刷

タツミ印刷株式会社

お気軽にご相談下さい。

池田・高槻

tel: **072-761-8434**